

2025 年 度

事 業 報 告 書

社 会 福 祉 法 人
正 友 会

目 次

	頁
I.法人本部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II.特別養護老人ホーム満濃荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業・・・・・・・・	9
(2) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	21
(3) 居宅介護支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	22
(4) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・	23
1.満濃荘老人介護支援センター 2.緊急通報体制事業	
3.家族介護者交流事業 4.給食サービス事業	
5.生きがい活動支援通所事業 6.おもいやりネットワーク事業	
III.特別養護老人ホーム仲南荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業・・・・・・・・	26
(2) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	40
(3) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・	41
1.仲南荘老人介護支援センター 2.生きがい活動支援通所事業	
3.おもいやりネットワーク事業	
IV.特別養護老人ホームやすらぎ荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業・・・・・・・・	43
(2) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	54
(3) 居宅介護支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	55
(4) その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・	56
1.給食サービス事業 2.生きがい活動支援通所事業	
3.ふれあいランド友の会 4.まんのう町琴南高齢者生活福祉センター	
V.グループホームよりあい	
(1) 認知症対応型共同生活介護事業・・・・・・・・	57
VI.デイサービスセンターおひいさん	
(1) 通所介護事業・・・・・・・・・・・・・・・・	65

I . 法人本部

I 法人本部

今年度は、第5期中期経営計画の初年度として、新たな3年間の取り組みをスタートさせる重要な一年となりました。今期中期経営計画では、各取り組みに「指標」を設定し、成果を可能な限り見える化することを大きな特徴としております。感覚的な評価だけではなく、数値や実施回数などをもとに取り組みを振り返り、目標に向けた活動が適切であったかを検証していく新たな試みとなりました。今後3年間の実績を積み重ねながら検証を進め、より実効性のある法人運営へとつなげてまいります。また、これまでの「プロジェクトチーム」を見直し、新たに「チーム会議」として体制を刷新いたしました。チーム名や構成も改め、それぞれが3年後に目指す“ありたい姿”を共有しながら、具体的な取り組みを進める体制づくりに着手しました。

感染症対策については、感染症の猛威は落ち着きを見せつつあるものの、本年度も新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ感染症）、インフルエンザ、嘔吐下痢症等の発症がみられました。そのような状況の中においても、ご利用者の日常生活に大きな影響を及ぼさないよう、生活の継続性を重視しながら、各拠点において迅速で柔軟な対応を行いました。

一方で、法人経営に大きな影響を与え続けているのが物価高騰です。日用品や各種資材、光熱水費等の価格上昇は依然として続いており、厳しい経営環境が継続しております。また、建物や設備等の大規模修繕・更新についても、今後を見据えながら計画的に進めていく必要があります。次年度以降についても、物価高騰が法人運営へ与える影響を注視しながら、安定した事業継続に努めてまいります。

そのような中でも、地域活動については大きく前進した一年となりました。コロナ禍からの脱却を進め、日常を取り戻すために、各事業所において地域活動や交流の再開に積極的に取り組むことができました。地域とのつながりを改めて実感できる機会も増え、今後の地域共生社会の実現に向けた大切な一步となりました。

□ご利用者の人生を大切にする職員を育みます

各事業所において、ご利用者一人ひとりの想いを大切にし、その人らしい暮らしが送れるように取り組みました。日々のコミュニケーションを通してご利用者やご家族の意向を丁寧に確認し、多職種で情報共有を行いながら、安心して生活できる環境づくりに努めました。また、認知症ケアやノーリフティングケア、排泄ケア、その他様々な研修や実技訓練を継続的に実施し、専門的知識と介護技術の向上につなげました。感染症対策についても、各事業所で迅速な対応と連携を行い、感染拡大防止に努めながらも、ご利用者の日常生活が可能な限り継続・維持できるよう取り組みました。さらに、職員同士が意見を出し合い、互いの考えを共有できる場づくりを進めることで、ご利用者に寄り添う姿勢や支援の質の向上につなげる一年となりました。

□ 組織の成長と発展により地域を支えます

法人全体で、サービスの質の向上と働きやすい職場環境づくりに向けた取り組みを進めました。介護技術や感染症対策、防災、認知症ケア等に関する研修を計画的に実施するとともに、外部研修への参加を通じて、他事業所の実践や参加者との意見交換から新たな学びを得る機会となりました。また、自施設の取り組みを客観的に振り返ることで、改善のヒントを得るだけでなく、自分たちの実践への自信や再評価にもつながりました。さらに、業務改善に向けた話し合いや課題

共有を進め、生産性向上とサービスの質の両立に取り組みました。加えて、災害時を想定した訓練や備蓄確認、事業継続計画の見直し等を行い、非常時にも地域を支えられる体制整備を進めました。ご利用者アンケートやご意見への対応を通じて課題を共有し、法人全体で改善につなげる仕組みづくりにも取り組み、継続的な組織力向上を図った一年となりました。

□ 社会とのつながりの中で法人経営をすすめます

地域とのつながりを大切にしながら、各事業所で地域交流や地域活動を積極的に展開しました。フードパントリーやフードドライブ活動を継続するとともに、新たな取り組みとして地域食堂を開始し、高齢者だけでなく子育て世代を含めた地域住民との交流の場づくりを進めました。また、認知症カフェや地域サロン、自治会活動への参加を通して、地域住民との交流を深めました。さらに、小中高校生の介護体験学習や施設見学を受け入れ、福祉への理解を広げるとともに、高齢者を地域で支える意識を育む福祉教育にも取り組みました。地域住民向けの福祉講座を実施したほか、まんのう町立図書館の協力をいただき、図書館にて「介護のお悩み相談会」を開催するなど、地域の方が気軽に相談できる機会づくりにも取り組みました。加えて、ホームページや広報誌、SNSを活用した情報発信を継続し、法人の取り組みやご利用者の日常を地域へ広く発信することで、地域に開かれた法人運営につなげる一年となりました。

チーム会議

◇ノーリフティングケアチーム

目指す方向性を明確に定めることが難しく、手探りで活動を進めた一年となりました。法人統一の研修資料を作成し、研修を実施しました。アンケートでは今後の取り組みに向けた意見を得ることができました。また、床走行式リフトの実技研修を行い、手技の確認と統一を図りました。次年度は、指導者間の情報共有を徹底し、福祉用具使用時の安全確保に取り組んでいきます。

◇排泄ケアチーム

排泄ケアアセスメントでは、課題について職員全員で考えながら進めることができました。また、部署間で連携しながら取り組むことができました。研修は実施側・受講側双方にとって学びの機会となり、知識や技術の向上につながりました。今後も研修内容や対象者を工夫し、継続的なスキルアップに努めていきます。

◇認知症ケアチーム

認知症への理解を職員へ浸透させる方法を考える良い機会となりました。研修では基礎的な内容を実施し、認知症のご利用者への対応について職員間で共有・確認を行いました。今後は、職員のスキルアップにつながる研修を実施するとともに、「認知症実践記録」の検討を進め、対応力向上を目指します。

◇地域チーム

自施設だけでなく、法人全体の地域活動への理解を深めることができました。また、地域活動への

参加を通して地域の方々と交流し、地域から求められていることや自身の成長を実感する機会となりました。今後は、地域活動の広報や職員への周知を進めていきます。また、活動に関わる職員を増やし、地域とのつながりをさらに深めていきたいです。

◇広報チーム

初めて動画ツールを導入し、投稿内容の幅を広げることができました。投稿数も安定し、SNS 運用は順調に進みました。また、広報活動に興味を持つ職員が増え、自然と投稿数が増える体制づくりにつながりました。

今後は、広報活動の意義やポイントを段階的に伝えながら理解を深め、投稿内容の質の向上を目指していきます。

◇研修チーム

各施設の研修資料を共有することで、新たな気づきや学びにつながりました。また、嘔吐物処理研修の動画を作成し、実践的な研修資料を作成することができました。

今後は、法定研修資料の統一を進めるとともに、職員の学びにつながる研修が実施できるよう、継続して検討や話し合いを行っていきます。

役員会等会議開催状況

日 付	内 容	出席者
5/12	公認会計士会計監査	岸上会計事務所2名、職員4名
5/22	監事監査	監事2名、職員4名
5/28	理事会	理事7名、監事2名、職員2名
6/18	評議員会	評議員8名、監事2名、理事1名、職員7名
6/18	理事会	理事7名、監事2名、職員1名
7/7	苦情解決第三者委員会	第三者委員3名、職員6名
9/10	理事会	理事7名、監事2名、職員1名
11/20	公認会計士会計監査	岸上会計事務所3名、職員3名
11/26	苦情解決第三者委員会	第三者委員3名、職員5名
12/17	理事会	理事7名、監事2名、職員1名
3/16	理事会	理事7名、監事2名、職員1名
3/25	評議員会	評議員8名、監事2名、理事1名、職員6名

職員研修派遣状況(A・B)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
4/6	公益財団法人JKA補助事業交付式	高松市	理事長	長谷川智一
4/6	公益財団法人JKA補助事業交付式	高松市	統括部長	小嶺輝
4/25	香川県社会福祉法人経営青年会 社会福祉法人与理事・監事・評議員の関係を理解し円滑な法人運営を行う為の研修会	高松市	統括部長	小嶺輝
5/15	四国経営品質協議会 第1回定例会	高松市	事務局長	丸畑望
5/20	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
5/20	四国学院大学専門学校 特別授業	三豊市	事務局長	丸畑望
5/23	共通職員意識調査・利用者満足度調査 報告会	オンライン	副理事長	篠原匡生
5/23	共通職員意識調査・利用者満足度調査 報告会	オンライン	統括部長	小嶺輝
5/27	協同組合クローバー 通常総会	坂出市	理事長	長谷川智一
5/27	協同組合クローバー 通常総会	坂出市	副理事長	篠原匡生
5/27	まんのう町商工会 第19回通常総会	まんのう町	事務局長	丸畑望
5/29	一般社団法人社会福祉懇談会 第63回経営セミナー・委員会	東京都	理事長	篠原匡生
6/10	第86回まんのう町社会福祉協議会理事会	まんのう町	理事長	長谷川智一
6/10	第2回まんのう町共同募金委員会運営委員会	まんのう町	理事長	長谷川智一
6/19	まんのう町地域包括支援センター運営協議会及び地域密着型サービス運営委員会	まんのう町	理事長	篠原匡生
6/30	まんのう町社会福祉協議会理事会	まんのう町	理事長	篠原匡生
7/1	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回総会・研修会	高松市	理事長	篠原匡生
7/8	全国社会福祉法人経営青年会 福祉業界向け 生成AI実践セミナー	オンライン	統括部長	小嶺輝
7/8	全国社会福祉法人経営青年会 福祉業界向け 生成AI実践セミナー	オンライン	事務職員	長谷川彩
7/8	災害時における福祉避難所担当者会議	まんのう町	理事長	篠原匡生
7/8	災害時における福祉避難所担当者会議	まんのう町	事務局長	丸畑望
7/10～7/11	第35回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー	岡山県	理事長	篠原匡生
7/10～7/11	第35回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー・第15回同地区青年会セミナー	岡山県	事務職員	長谷川彩
7/16	香川県小規模社会福祉法人等のネットワーク化推進事業実践報告会	高松市	事務局長	丸畑望
7/16	介護ロボット・ICT機器展示会	高松市	事務局長	丸畑望
7/21	食支援勉強会	高松市	事務職員	長谷川彩
8/1	福祉のしごとサポートフェア 福祉の職場説明会トークショー	高松市	事務局長	丸畑望
8/7	香川県災害福祉支援センター設立セミナー	高松市	理事長	篠原匡生
8/22	全国社会福祉法人経営青年会 経営指標を活用した経営改善プログラム	オンライン	統括部長	小嶺輝
8/22	全国社会福祉法人経営青年会 経営指標を活用した経営改善プログラム	オンライン	事務職員	長谷川彩
8/27	四国経営品質協議会 第3回定例会・車座ミーティング	高松市	理事長	篠原匡生
8/27	四国経営品質協議会 第3回定例会	高松市	事務職員	長谷川彩
9/12	まんのう町災害ボランティア活動連絡会 第1回連絡会	まんのう町	理事長	篠原匡生
9/18～9/19	第44回全国社会福祉法人経営者大会	福岡県	理事長	篠原匡生

9/24	香川県社会福祉法人経営者協議会 第3回理事会	高松市	理事長	篠原匡生
9/24	中讃地域障がい者就職面接会事業者向け研修会	丸亀市	事務局長	丸畑望
9/24	中讃地域障がい者就職面接会事業者向け研修会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
9/24	全国社会福祉法人経営青年会 心理的安全性を武器にするリーダーの実践	オンライン	事務職員	長谷川彩
9/25	四国経営品質協議会幹事会・第4回定例会	高松市	理事長	篠原匡生
9/25	香川県社会福祉法人経営青年会 総会及び研修会	高松市	事務職員	長谷川彩
9/27	防犯ボランティア研修・交流会	高松市	統括部長	小嶺輝
9/30	認知症サポーター養成講座	善通寺市	事務職員	長谷川彩
10/1	都道府県経営協セミナー	高松市	理事長	篠原匡生
10/1	都道府県経営協セミナー	高松市	統括部長	小嶺輝
10/6	琴平町・まんのう町・正友会関係協議会	まんのう町	事務局長	丸畑望
10/6	琴平町・まんのう町・正友会関係協議会	まんのう町	統括部長	小嶺輝
10/15	KAiGO PRiDEアンバサダー養成研修	高松市	事務職員	長谷川彩
10/16	高齢者雇用推進セミナー	高松市	統括部長	小嶺輝
10/27	次世代リーダー経営品質向上ベンチマーク	大阪府	理事長	篠原匡生
10/28	香川県社会福祉法人経営者協議会 研修委員会	高松市	理事長	篠原匡生
10/31	香川県福祉施設士会 公開講演会	高松市	理事長	篠原匡生
10/31	第88回まんのう町社会福祉協議会理事会	まんのう町	理事長	篠原匡生
11/5	共同募金運動 街頭募金活動	まんのう町	理事長	篠原匡生
11/6～11/8	社会福祉法人会計実務講座 中級コース	神奈川県	事務職員	長谷川彩
11/17	一般社団法人社会福祉懇談会 第64回経営セミナー	東京都	理事長	篠原匡生
11/18	香川県社会福祉法人経営者協議会 第4回理事会	高松市	理事長	篠原匡生
11/26	部落解放第41回講演会	高松市	課長	古川隆子
11/27	まんのう町認知症まちづくりイベントに係る打合せ会	まんのう町	事務局長	丸畑望
12/10	香川県社会福祉法人経営者協議会 第2回総会・研修会	高松市	理事長	篠原匡生
12/13	第20回まんのう町社会福祉大会	まんのう町	理事長	篠原匡生
12/18	全国社会福祉法人経営青年会 広告業界からみる福祉の広報のあり方とは	オンライン	事務職員	長谷川彩
12/21	高篠公民館年末大掃除	まんのう町	理事長	篠原匡生
1/14	全国社会福祉法人経営青年会 福祉×生成AI＝ビジネスチャンス	オンライン	事務職員	長谷川彩
1/15	こども食堂・居場所づくり講演会フォーラム	丸亀市	統括部長	小嶺輝
1/15	こども食堂・居場所づくり講演会フォーラム	丸亀市	事務職員	長谷川彩
1/19	介護事業所における「採用・定着・離職防止」のためのコミュニケーション術	オンライン	統括部長	小嶺輝
1/20	香川県社会福祉法人経営者協議会 第5回理事会	高松市	理事長	篠原匡生
1/22	Xronos×MJS 勤怠管理セミナー	オンライン	事務局長	丸畑望
1/23	第12回香川県県内社会福祉協議会実践研究大会	高松市	事務職員	長谷川彩
1/25	防犯ボランティア研修・交流会	宇多津町	事務局長	丸畑望

2/6	香川おもいやりネットワーク事業10周年記念 香川おもいやりネットワーク事業総括セミナー	高松市	事務局長	丸畑望
2/18	全国社団法人経営青年会 安心して働けるを科学する～自走するチームの作り方～	オンライン	統括部長	小嶺輝
2/18	全国社団法人経営青年会 安心して働けるを科学する～自走するチームの作り方～	オンライン	事務職員	長谷川彩
2/24	一般社団社会福祉懇談会 第65回経営セミナー	東京都	理事長	篠原匡生
3/2	認知症カフェ連絡会	まんのう町	統括部長	小嶺輝
3/11	生活困窮者支援体制整備連絡会	高松市	理事長	篠原匡生
3/13～14	第11期次世代リーダー経営品質向上勉強会 第5回現地勉強会	小豆島	理事長	篠原匡生
3/17	四国経営品質協議会 第7回定例会	高松市	事務局長	丸畑望
3/17	一般社団法人社会福祉懇談会 2026年度第1回委員会	埼玉県	理事長	篠原匡生
3/12	飯山高校キャリアライティング	丸亀市	事務職員	長谷川彩

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

職員採用説明会

日 付	イベント名	場所	職種・役職	氏 名
7/11	福祉のしごとサポートフェア 福祉の職場説明会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
7/11	福祉のしごとサポートフェア 福祉の職場説明会	丸亀市	介護職員	三井遥斗
8/1	福祉のしごとサポートフェア 福祉の職場説明会	高松市	統括部長	小嶺輝
8/1	福祉のしごとサポートフェア 福祉の職場説明会	高松市	介護職員	山下佳織
9/30	ハローワーク企業説明会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
10/8	四国学院大学業界研究合同企業セミナー	善通寺市	統括部長	小嶺輝
10/8	四国学院大学業界研究合同企業セミナー	善通寺市	事務職員	長谷川彩
10/24	ハローワーク企業説明会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
11/4	ハローワーク企業説明会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
1/8	ハローワーク企業説明会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
2/13	ハローワーク企業説明会	丸亀市	統括部長	小嶺輝
3/9	かがわーくフェア 春の就職面接会 & 企業・学生交流会	高松市	統括部長	小嶺輝

法人内研修等

月日	研修内容	参加人員	テーマ(講師)など
4/1	新入職員研修	1	知愛一如手帳を使用して法人が大切にしていることを話し合い、確認した。これからの目標について考える時間とした。
4/23	新規採用者フォローアップ研修	1	新人職員が定期的に自身の成長が確認できる機会とした。1か月間の振り返りと次月への課題を見出すことにつなげた。
5/29		1	
6/27		1	
10/23	エルダー継続研修	1	半年を振り返って新人職員の成長の確認、エルダー自身の変化や成長を確認する機会とした。また、下半期に向けて目標設定を行った。
10/23	新規採用者フォローアップ研修	1	入職半年を振り返り、自分の成長を確認した。また「なりたい職員像」について意見交換を行い、目標設定の重要性について理解を深めた。
12/6	第1回 内定者研修	5	内定式終了後に、内定者が社会人として、また本採用になることを自覚する目的で行った。法人内の施設を見学して法人事業の理解を深める機会とした。
12/9	監督職研修	9	面談者側の意識向上のため、面談する側・される側の視点に立ち、大切にすべきことを確認した。
1/10	第2回 内定者研修	5	よりあい・おひいさんの見学を行った。午後は自分の性格診断をもとに強みと弱みを理解し、自分の性格をコントロールすることの必要性を確認した。
2/14	第3回 内定者研修	5	入職時期が近づき、「今の自分の心境」「なりたい職員像」について意見交換を行い、共有した。
3/10	新規採用者フォローアップ研修	1	入職1年が経ち、自分の成長を振り返る機会とした。また、法人の行動指針、目指すべき職場環境について意見交換を行い、2年目に向けての準備を行った。
3/17	新エルダー研修	5	新しくエルダーとなる職員が、エルダー制度について理解し、新人職員との接し方を意見交換した。
3/26	新規採用者法人合同研修	5	介護職員としての心構えや法人が大切にしていることを中心に学んだ。また、基本介護技術研修において、おむつ交換や床走行式リフトを使い、移乗介助などの技術を学んだ。
3/27	新規採用者配属先研修	5	配属先施設での現地研修を実施した。またエルダーとの顔合わせやご利用者とも関わる機会を設け、4月を迎える準備を行った。

定期面談制度

- ・主任の役割や考え方、スキルのすり合わせ・主任の育成の場としてつくられた仕組みで人事考課制度の面接とは異なる。
- ・法人内の課長職以上の面談者の中から主任が選択し、一年を通して、悩みや課題について話しをすることで思考を整理し、自ら行動を導き出す機会としている。

対象者 主任

定期面談年 2回(8月・1月)実施

年間報告会 なし

主任・面談者にアンケートを行い、面談の状況や成果、課題などの意見を集約した

まんまんカフェおよりさん 2025年度 実績

毎月第3水曜日 13:30～14:30 会場…高篠公民館 （参加人数にはボランティアも含む）

開催日	担当	参加者数	参加職員	内容
5/21	仲南荘	9	3	世界の国々の認知症事情、ベトナムのお菓子とコーヒー、テーマに合わせたお話
6/18	やすらぎ荘	18	3	大正琴（琴修会）、健康体操
7/16	本部	12	3	フリートーク、熱中症について
8/20	満濃荘	14	3	楽器を使った脳運動、歌と楽器の演奏
9/17	仲南荘	12	3	認知症のクイズ、紅茶の飲み比べ、テーマに合わせたお話
10/15	やすらぎ荘	11	3	抹茶の認知症予防効果を一緒に学ぶ、昭和の懐かしいクイズ
11/19	よりあい	12	4	遺言と相続に関する講話、新しい認知症観について、健康体操
12/17	満濃荘	13	3	ヒートショックについて、防災について、島が峰のそばについて
1/21	仲南荘	15	3	カロリング、「運動と認知症予防」のお話、テーマに合わせたお話
2/18	やすらぎ荘	13	3	グループゲーム、健康的な睡眠の取り方
3/18	本部	23	3	まんのういきいき体操、高血圧についての講話、トークタイム

※4月は未開催

地域との交流

開催日	対象者	人数	参加職員	内容
8月中	まんのう町・琴平町の 地域住民	全施設	全職員対象	フードドライブ 物価高騰等で、生活に困っている方への生活・食糧支援として
2月中	まんのう町・琴平町の 地域住民	全施設	全職員対象	フードドライブ 物価高騰等で、生活に困っている方への生活・食糧支援として

地域福祉に関する協議会

開催日	協議会名	参加団体	参加者数	内容
4/25	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	7 (内、正友会4)	両法人での地域活動状況等報告 法人間での研修について意見交換・課題共有
7/5	おもいやりネットワー ク事業地区交流会／ 法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福 祉協議会・琴平町社会福祉協議会・鶴足津 福祉会・琴平老人の家・優真会・（一社）とな ミライ・正友会	14 (内、正友会4)	おもいやりネットワーク事業報告 各団体での地域活動状況・予定報告 フードドライブ活動について
7/18	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	6 (内、正友会3)	両法人での地域活動状況等報告 法人間での意見交換
11/28	おもいやりネットワー ク事業地区交流会／ 法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福 祉協議会・琴平町社会福祉協議会・優真会・ 琴平老人の家・正友会	11 (内、正友会5)	おもいやりネットワーク事業報告 各団体での地域活動状況・予定報告 フードドライブ活動について
11/28	法人担当者連絡会議	社会福祉法人尽誠福祉会 社会福祉法人正友会	4 (内、正友会2)	法人間での意見交換・施設見学
12/15	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	5 (内、正友会3)	両法人の地域活動等報告 法人間での研修について意見交換・課題の共有
1/9	法人担当者連絡会議	社会福祉法人尽誠福祉会 社会福祉法人正友会	5 (内、正友会3)	法人間での意見交換・施設見学
3/12	法人間連携定例会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	4 (内、正友会3)	両法人の地域活動等報告 法人間での研修について意見交換・施設見学
3/6	おもいやりネットワー ク事業地区交流会／ 法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福 祉協議会・まんのう町民生委員児童委員・琴 平町社会福祉協議会・琴平町民生委員児童 委員・優真会・琴平老人の家・正友会	20 (内、正友会4)	おもいやりネットワーク事業報告 各団体での地域活動状況・予定報告・事例検討

Ⅱ．特別養護老人ホーム

満 濃 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

今年度は、ショートステイの受け入れ拡大やスタッフ間のコミュニケーション機会の充実、地域活動への積極的な参加に力を入れて取り組みましたが、入退所の動きや感染症の影響もあり、ゆっくりとした時間を確保することが難しく、計画どおりに進められないこともありました。ご利用者・ご家族、スタッフとの時間をより大切にできるような体制を整えていきます。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・ご利用者、ご家族の想いやご要望を丁寧に伺いました。その内容を踏まえてケアの方法について話し合い、ご利用者が自分らしく生活できるよう支援しました。また、寄せられたご意見についても確認し、対応方法の見直しを行い、より良いケアの提供を目指しました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・多職種と連携し、ご利用者の異変を早期に発見できるよう意識して関わりました。体調の変化を認めた際には、速やかに嘱託医へ状況を報告し、指示に基づいて適切な対応を行いました。また、ご利用者の状態に合わせて「施設での看取り」「病院への入院」を希望されるのか伺い、その状況でのご利用者、ご家族の意向に沿った支援を行いました。
- ・感染症への罹患が疑われるご利用者には速やかに検査を実施し、陽性者には個別対応を行いました。さらに、風邪症状が複数のご利用者にみられ、感染拡大が懸念される場合には、ユニット単位でのゾーニングを行い、リハビリ・入浴・面会などを一時的に制限することで、感染拡大防止に努めました。
- ・ご利用者一人ひとりの心身状態に合わせた機能訓練を実施し、生活リハビリを通して生活機能の維持・向上に取り組みました。

3. 適切な相談支援

- ・ご利用者やご家族から寄せられる相談については、その内容を確認し、必要に応じて各部署で情報共有しました。課題として挙げたことについては、担当者間で検討を重ね、適切に対応しました。
- ・利用希望者に対しては、施設の見学をご案内し、実際の雰囲気を感じていただきながら丁寧に説明しました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・地域や施設で実施している活動には、これまで参加経験の少なかったスタッフも積極的に参加し、地域との関わりを広げることができました。地域団体等からの見学受け入れ依頼についても積極的に対応し、施設の取り組みを知っていただく機会となりました。
- ・今年度も小・中学生を対象とした介護体験学習を実施し、地域の子どもたちに学びの場を提供しました。さらに、フードパントリーやフードドライブ活動も継続的に行いました。

5. 食生活の充実

- ・ご利用者一人ひとりの食事状況や身体状態を把握し、個別の状態に応じた食事支援を行いました。多職種との意見交換を通じて、より適切な食事提供ができるよう連携を図り、食生活の充実に努めました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・職員が安心して働ける環境づくりを目的に、個別面談や日常的なコミュニケーションを通じて悩み

や不安を把握し、改善策の検討と実施を行いました。

- ・職場内の課題については、ユニットやチームごとに話し合いの場を設け、改善に向けた検討を進めました。また、施設全体に関わる課題については、部署を超えた協議を行い、現状で可能な対応策を共有しながら取り組みを進めました。

7. 委員会活動

◇生産性向上委員会

- ・部署ごとの課題について共有することができました。改善可能な点について取り組みましたが、解決に至っていない課題も残っており、今後は業務の効率化とサービスの質の確保を両立できる取り組みを検討していきます。

◇安全対策委員会

- ・ヒヤリハット報告件数が徐々にではありますが増えてきました。今後も報告件数をさらに増やすため、毎月のユニット会や各部署会にて継続的に情報共有を行いながらスタッフの安全意識の向上につなげていきます。

◇虐待防止委員会

- ・研修を通じて職員全員が虐待に関する知識を深め、虐待防止に努めました。また、日々の介助の中で見落とされがちな「不適切なケア」についても全員で考え、適切な支援のあり方を再確認しました。

◇身体拘束廃止委員会

- ・ユニットや部署ごとにスピーチロックの実態を把握し、改善に向けて取り組みました。しかし、改善後の振り返りが十分に行えず、今後の課題となりました。

◇感染予防対策委員会

- ・研修、訓練を通じて感染予防対策の基本を再確認することができました。施設内の感染対策に必要な物品についても確認し、誰もが感染症発生の際にスムーズに対応できるよう体制を整えました。
- ・嘔吐物処理方法や手洗い、手袋・予防衣の着脱の動画を作成しました。今後の研修に活用していきます。

◇地域福祉委員会

- ・土器川清掃やフードパントリーの準備などの地域活動に、これまで関わったことのない職員も参加し、施設での取り組みを広く知ってもらう機会となりました。今後も多くの職員が関わられるように工夫していきます。

◇広報委員会

- ・年2回の広報誌発行に加え、ホームページ「窓」およびInstagramで月1回以上の情報発信を継続しました。行事の様子や日常のひとこまを写真や動画とともに発信し、ご利用者の暮らしをより身近に感じていただけるよう努めました。ご家族や関係者の方々から「見ています」といった声をいただき、情報発信の意義を再認識した1年となりました。

◇研修委員会

- ・全職員の学びにつながる研修ができるよう、各委員会と連携しました。AED研修では多くの職員が

参加し、心肺蘇生の知識と技術の振り返りにつながりました。

◇ノーリフティング委員会

- ・法人チームとの情報共有を行いながら、ノーリフティングケアや身体の使い方に関する研修を実施しました。床走行式リフトの実技研修では、日常使用している中でも不十分だったポイントや疑問点の確認ができました。毎月褥瘡確認を実施し、早期発見、早期対応を行えるようにしました。

◇排泄ケア委員会

- ・利用者の排泄状況や皮膚状態をアセスメントし、適切な対応について職員間で検討しました。多くの気づきを得ることができ、ケアの丁寧さを見直す機会にもなりました。

◇認知症ケア委員会

- ・各ユニット、部署で認知症ケアマニュアルの項目について目標を設定し取り組みました。意識的に取り組めた反面、対応が難しいケースもあり課題が残りました。次年度は対象利用者を明確にして取り組みを進める予定です。

◇ご意見受付委員会

- ・自施設だけでなく法人内他事業所でいただいたご意見等についても委員会で内容を共有しました。今後は、共有にとどまらず、自部署におけるリスクの有無を検討し、未然防止につながる改善へ活かせる体制づくりに取り組んでいきます。
- ・職員間やご家族との情報共有不足が原因のご意見が多く、改善に向けた検討を行いました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・防災に関する訓練と研修を行いました。備蓄食料品の保存場所や非常時の電気の供給方法、受水槽から水を取り入れる方法を確認しました。これら取り組みにより、職員の防災に対する意識を高め、非常時への備えについても周知することができました。

◇労働安全衛生委員会

- ・毎月、スタッフの健康に関する情報を共有し、業務や日常生活での安全と健康への意識向上につなげました。労働安全衛生基準の周知は行えましたが、快適な職場環境づくりに向けての取り組みは十分にできなかったため今後の課題となりました。

◇安全委員会

- ・常時、喀痰吸引を必要とするご利用者はいませんでした。シミュレーターを用いての研修を実施し、安全な対応方法の再確認を行いました。

◇給食委員会

- ・協力会社と意見交換を行い、ご利用者が食べやすい食事を提供できるよう改善に努めました。また、ご利用者の意向や嗜好調査の結果を可能な限り献立や提供方法に反映し、個々の状態や好みに寄った食事提供を心がけました。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死　　亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	2	1	0	1	0	2	3.8	2,398
5月	2	1	1	0	0	2	2.9	2,478
6月	1	0	0	1	0	1	3.4	2,399
7月	0	0	0	0	0	0	1.8	2,480
8月	0	1	0	0	0	1	1.6	2,478
9月	3	1	1	0	0	2	3.3	2,380
10月	1	0	1	0	0	1	3.6	2,479
11月	1	1	0	0	0	1	1.7	2,394
12月	0	0	0	0	0	0	4.2	2,480
1月	2	0	2	1	0	3	6.5	2,468
2月	5	1	1	2	0	4	4.0	2,224
3月	2	1	1	0	0	2	1.8	2,471
計	19	7	7	5	0	19		29,129

介護度別

介護度	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
要介護 1	0	2	2	2.5	408
要介護 2	4	5	9	11.3	3,434
要介護 3	10	26	36	45.0	12,373
要介護 4	6	17	23	28.8	8,938
要介護 5	0	10	10	12.5	3,976
計	20	60	80	100.0	29,129
		平 均	3.4		

市町別

市町名	年度末	年間	
	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	56	17	15
丸亀市	4	0	2
善通寺市	2	1	0
三豊市	2	0	0
琴平町	16	1	1
高松市	0	0	0
姫路市	0	0	1
計	80	19	19

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	91	71	82	45	38	64	89	35	103	153	78	39

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	6	6	8	0	20	86.7	96	71
女 性	0	3	16	35	6	60	92.1	103	78
計	0	9	22	43	6	80	91.0		

入所平均在所期間

男 性	1年2か月
女 性	3年6か月
全 体	2年4か月

診療科別住診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	6	5	5	6	5	5	6	5	5	5	4	5	62
整形外科	1	2	4	1	2	2	1	1	5	1	2	3	25
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
歯科	5	3	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	51
皮膚科	0	2	2	2	1	1	3	1	1	1	1	3	18
精神科	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	25
合計	15	15	18	17	15	15	17	14	18	15	15	19	193

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	18	9	13	19	10	6	12	6	9	6	13	10	131
整形外科	4	1	3	2	4	8	5	2	4	3	1	3	40
耳鼻咽喉科	1	2	2	2	2	3	3	4	1	2	2	3	27
眼科	3	2	2	3	4	1	1	2	0	2	2	0	22
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	3	3	3	5	3	0	4	2	0	1	0	0	24
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
皮膚科	2	6	4	1	1	1	2	2	1	2	2	0	24
泌尿器科	2	2	3	1	0	1	0	2	1	2	0	2	16
脳神経外科	0	1	0	1	3	2	2	1	0	2	0	0	12
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33	26	30	34	27	22	29	21	16	21	20	18	297

リハビリテーション実施状況

種目	ホット パック	マイクロ 波	ハドマー	足マッ サージ器	マッサージ チェア	平行棒 歩行訓練	歩行訓練 杖・歩行器	肋木 運動	滑車 運動	生活 リハビリ	RO時 体操	おしぼり 巻等作業	関節可動 域訓練	立位保持 訓練
対象 者数	26	6	26	6	1	6	5	3	23	0	11	8	0	0
種目	重錘 運動	筋力抵抗 運動	座位保持 訓練	階段 昇降	バランス 運動	脳トレ	ポジショ ニング	ストレッチ	歩行 訓練	口腔 体操	手すり 把持歩行			
対象 者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	13	27	19	19	2	80

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	52	25	3	80

職員研修派遣状況(A・B研修)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
4/8	チームオレンジ認とも	まんのう町	居宅介護支援専門員	中須加倫子
5/2	長尾会館ふれあいサロン5月	まんのう町	居宅支援課長	谷口雅宣
5/9	接遇力研修	高松市	介護職員	高木沙織
5/15	四国経営品質協議会 第1回定例会	高松市	居宅介護支援専門員	中須加倫子
5/16	レクリエーション・アクティビティ研修	高松市	通所介護職員	田村彩
5/23	安全運転管理者協会総会	琴平町	統括部長	平田裕二
5/24	まんのう町社会福祉協議会社長炭支部総会	まんのう町	施設長	篠原匡生
5/26	香川県老人福祉施設協議会総会	高松市	施設長	篠原匡生
6/2	長尾会館ふれあいサロン6月	まんのう町	居宅介護支援専門員	中須加倫子
6/8	高齢者のアルコール健康障害	高松市	居宅介護支援専門員	藤田美江
6/10	長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
6/10	長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	居宅介護支援専門員	片岡寿子
6/10	長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	居宅介護支援専門員	藤田美江
6/10	外国人材受入促進に関する行政説明会	オンライン	統括部長	平田裕二
6/16	技能実習生責任者講習	オンライン	統括部長	平田裕二
6/20・9/19・11/21・1/23・3/13	次世代リーダー経営品質向上活動勉強会	オンライン	生活支援課長	溝渕友香理
6/21・27・7/4・11・16	介護支援専門員研修Ⅰ	オンライン	居宅介護支援専門員	藤田美江
6/23・24・7/7~9・8/15	香川県認知症介護実践研修(実践者研修)	高松市	介護職員	高島美侑紀
6/19	ケアマネ部会連絡会	丸亀市	居宅介護支援専門員	片岡寿子
7/2	長尾会館ふれあいサロン7月	まんのう町	居宅介護支援専門員	片岡寿子
7/3	社会福祉法人主任係長講座	オンライン	介護主任	鎌谷陽子
7/9	香川県キャラバンメイト養成研修	高松市	通所介護職員	中村麻衣子
7/11	福祉の職場説明会	丸亀市	介護職員	三井遥斗
7/18	介護支援専門員に求められる虐待対応と権利擁護について	高松市	居宅介護支援専門員	中須加倫子
8/5	長尾会館ふれあいサロン8月	まんのう町	居宅介護支援専門員	藤田美江
8/8	安全運転管理者講習	まんのう町	統括部長	平田裕二
8/21	高齢者福祉施設等職員研修会	高松市	介護職員	中村晴香
8/25	介護サービス事業者連絡会	丸亀市	居宅支援課長	谷口雅宣
9/1	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	通所介護職員	田村彩
9/1	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	介護職員	リンソン
9/1	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	介護職員	ラーマン
9/4	介護トピックセミナー	高松市	介護職員	六車飛翔
9/10~10/10	第2回長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	居宅介護支援専門員	藤田美江
9/12	長尾会館ふれあいサロン9月	まんのう町	居宅支援課長	谷口雅宣
9/19	感染対策研修会	オンライン	看護課長	松下葉子
9/21	医療的ケア教員講習会	高松市	看護職員	岩嶋悠梨華
9/27・28	ノーリフティング基本技術研修	高知県	介護職員	和泉恵三

10/1	長尾会館ふれあいサロン10月	まんのう町	居宅介護支援専門員	中須加倫子
10/15	kaigo prideアンバサダー養成研修	高松市	管理栄養士	岡崎円香
10/17	施設介護支援専門員専門研修会	高松市	介護支援専門員	藤原万寿代
10/30～11/20	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	生活支援課長	溝渕友香理
11/7	認知症予防研修会	高松市	介護職員	河田千秋
11/7	四国経営品質協議会 第5回定例会	高松市	介護課長	多田眞弓
11/7	四国経営品質協議会 第5回定例会	高松市	通所主任	中川麻衣子
11/10	介護職リスタート研修	高松市	介護補助職員	福岡政和
11/12	介護支援専門員実務者研修指導者研修会	高松市	居宅支援課長	谷口雅宣
11/22	介護支援専門員定期研修会	高松市	居宅介護支援専門員	中須加倫子
11/25	介護職リスタート研修	高松市	介護補助職員	福岡政和
11/12～12/12	長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
11/12～12/12	長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	居宅介護支援専門員	片岡寿子
11/12～12/12	長寿社会開発センター研究セミナー	オンライン	居宅介護支援専門員	藤田美江
12/3	長尾会館ふれあいサロン12月	まんのう町	居宅介護支援専門員	片岡寿子
12/10	介護職リスタート研修	高松市	介護補助職員	福岡政和
12/15	福祉現場の生成AIの活用とセキュリティ研修会	高松市	統括部長	平田裕二
12/16	まんのう町社会福祉協議会長炭支部クリスマスの集い	まんのう町	施設長	篠原匡生
12/24	介護支援専門員の倫理とジレンマ	オンライン	居宅介護支援専門員	藤田美江
1/22	仲多度南部在宅医療・介護連携推進事業研修会	まんのう町	居宅介護支援専門員	中須加倫子
1/22	仲多度南部在宅医療・介護連携推進事業研修会	まんのう町	居宅介護支援専門員	片岡寿子
1/22	仲多度南部在宅医療・介護連携推進事業研修会	まんのう町	居宅介護支援専門員	藤田美江
1/29	入浴施設の衛生管理に関する講習会	高松市	統括課長	近藤晃敬
2/4	長尾会館ふれあいサロン2月	まんのう町	居宅介護支援専門員	藤田美江
2/12	薬剤師と多職種連携の会・介護支援専門員法定外研修	まんのう町 琴平町	居宅支援課長	谷口雅宣
2/12	薬剤師と多職種連携の会・介護支援専門員法定外研修	まんのう町 琴平町	居宅介護支援専門員	中須加倫子
2/12	薬剤師と多職種連携の会・介護支援専門員法定外研修	まんのう町 琴平町	居宅介護支援専門員	片岡寿子
2/12	薬剤師と多職種連携の会・介護支援専門員法定外研修	まんのう町 琴平町	居宅介護支援専門員	藤田美江
2/16	第24回 香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	施設長	篠原匡生
2/16	第24回 香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	管理栄養士	岡崎円香
2/16	第24回 香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	本部事務員	長谷川彩
2/16	第24回 香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	介護主任	鎌谷陽子
2/16	第24回 香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	介護職員	伊藤瑞穂
2/18・19	ノーリフティングリーダー養成研修	高知県	介護職員	和泉恵三
2/26	キャラバンメイト活動(四条小学校)	まんのう町	居宅介護支援専門員	中須加倫子
3/4	ノーリフティング研修報告会	高松市	介護課長	邊見麻衣子
3/4	長尾会館ふれあいサロン3月	まんのう町	居宅支援課長	谷口雅宣
3/5	まんのう町社会福祉協議会長炭支部ひなまつりの集い	まんのう町	施設長	篠原匡生
3/10	集団指導(通所)	オンライン	統括部長	平田裕二

3/10	集団指導(通所)	オンライン	通所主任	中川麻衣子
3/12	集団指導(居宅)	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
3/19	集団指導(施設)	高松市	統括課長	近藤晃敬

学びの応援制度(C:自己研鑽)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
6/8	高齢者のアルコール健康障害	高松市	介護支援専門員	藤原万寿代

学びの応援制度(D:自己啓発)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
5/18	音楽療法研究会による日本音楽療法学会認定講習会	丸亀市	介護支援専門員	藤原万寿代

施設内研修等(防災訓練を含む)

月 日	研修内容	参加人員	講師
5月	感染予防(食中毒、手洗いマスク手袋予防衣の着脱)	70	
5月	災害事業継続(BCP)	60	
6月	高齢者虐待	50	
7月	事故防止	50	
9月	褥瘡予防	60	
10月	身体拘束廃止	50	
11月	感染予防(インフル、コロナ、ノロウイルス)	70	
12月	心肺蘇生AED	70	仲多度南部消防
12月	火災訓練(日中想定)	60	
1月	事故防止	50	
2月	高齢者虐待	50	
3月	認知症	60	

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
四国学院大学専門学校	5月26日～6月12日	1	12
四国学院大学専門学校	10月6日～11月1日	1	16
四国医療福祉専門学校	6月24日～7月23日	1	20
さぬき福祉専門学校	11月13日～11月19日	1	5

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	295
2	在宅(通所・居支・その他)	20
	計	315

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	90
2	転落	27
3	離脱	1
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	5
7	皮下出血	89
8	異食	1
9	表皮剥離	45
10	器物損壊	3
11	利用者物品管理	14
12	介助中の事故	5
13	利用者間トラブル	1
14	その他	34
	計	315

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	48
	10時 ～ 12時	67
昼	12時 ～ 14時	23
	14時 ～ 16時	51
夕	16時 ～ 18時	24
	18時 ～ 20時	31
夜間	20時 ～ 22時	14
	22時 ～ 24時	10
	0時 ～ 2時	11
	2時 ～ 4時	7
早朝	4時 ～ 6時	5
	6時 ～ 8時	24
	計	315

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	4
2	打撲	18
3	皮下出血	80
4	すり傷	9
5	裂傷	2
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	53
9	精神不安定	0
10	送迎関係	5
11	異常なし	105
12	私物破損・紛失	6
13	その他	33
	計	315

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	22
2	5月	26
3	6月	25
4	7月	23
5	8月	30
6	9月	42
7	10月	25
8	11月	28
9	12月	25
10	1月	30
11	2月	17
12	3月	22
	計	315

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	50
2	5月	15
3	6月	23
4	7月	27
5	8月	13
6	9月	13
7	10月	83
8	11月	45
9	12月	48
10	1月	48
11	2月	36
12	3月	45
	計	446

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	4
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	4

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	1	3	2	0	0	6
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	1	1	2	0	0	4
合 計	2	4	4	0	0	10

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	1	花見会食	72	64	0	0
5	14	芋つる植え	12	0	0	0
5	22	春の鮎焼き	72	23	0	0
6	9～17	梅雨外出	19	0	0	0
7	7	七夕飾り	60	70	0	0
7	11～18	ひまわり外出	15	0	0	0
8	26	デイ夏祭り	0	24	0	0
9	24	芋ほり	10	0	0	0
9	15	デイ敬老会	0	18	0	0
10	23	秋のさんま焼き	78	20	0	0
10	14	デイ運動会	0	25	0	0
11	14～18	紅葉外出	15	0	0	0
11	27	物故者法要	9	0	0	0
12	24	クリスマス会	75	21	0	0
12	26	餅つき	41	0	0	0
2	3	節分	74	19	0	0
3	3	ひな飾り	48	24	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	美容らん	第3水曜日	20	らんモバイルヘアサロン	散髪・カラー・パーマ
	ハッピー散髪	第1水曜日	25	美容ふじむら	散髪・カラー・パーマ
通所	紙芝居ボランティア	第1月曜日	25	あめんぼ	
	交通安全教室	年2回	25	香川県警察	

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	1	田淵地区井出さらい	1	0	田淵地区の方々	15
7	6	土器川河川清掃	5	1	地区の方々	30
7	8	民生委員満濃地区部会訪問	6	0	満濃地区民生委員	30
7	11	長炭地区七夕の集い	1	0	長炭地区の方々	30
8	1	サマースクール	10	0	まんのう町小中学生	20
12	14	四条地区防災訓練	3	0	四条地区の方々	70
12	16	長炭地区クリスマスの集い	1	0	長炭地区の方々	30
3	5	長炭地区ひなまつりの集い	1	0	長炭地区の方々	30

カフェ・お茶会

なし

短期入所生活介護

多くの居宅介護支援事業所からご相談をいただき、できる限りご希望に沿えるよう居室の調整を行いました。ご利用時の過ごし方や対応内容については、ご利用者やご家族の意向を事前に確認し、介護・医療面の情報をスタッフ間で共有しながら、安全にご利用いただけるよう努めました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	1,149	1,289	1,301	1,425	1,554	1,440	1,518	1,481	1,591	1,579	1,350	1,409	17,086
要支援(介護予防)	87	82	47	39	55	35	20	16	15	14	14	14	438
合計	1,236	1,371	1,348	1,464	1,609	1,475	1,538	1,497	1,606	1,593	1,364	1,423	17,524
利用率	74.9	80.4	81.7	85.9	94.4	89.4	90.2	90.6	94.2	93.4	88.6	83.4	87.5

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	0	12	0.1%
要支援2	2	426	2.4%
要介護1	26	5,352	30.5%
要介護2	21	4,553	26.0%
要介護3	21	4,551	26.0%
要介護4	5	1,748	10.0%
要介護5	6	882	5.0%
合計	81	17,524	100%

(2) 通所介護事業

満濃荘老人デイサービスセンター

ご利用者の声に耳を傾け、ご家族やケアマネジャーとの連絡を密にしながら、ご利用者が安心して過ごせる環境作りを進めました。創作レクリエーションや運動、プランター菜園等の季節を感じられる活動を通じて、ご利用者同士での交流をより深めることができました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用実人員	64	67	68	70	67	71	68	70	70	70	66	64	815
利用延人数	510	561	571	616	569	590	588	528	586	529	501	554	6,703
利用率 (月～金曜)	63.9%	72.4%	73.0%	75.1%	69.2%	73.0%	70.7%	69.5%	71.2%	64.7%	68.8%	68.3%	70.0%
利用率 (土・日曜)	55.0%	52.5%	61.7%	46.9%	66.5%	53.8%	62.5%	55.5%	59.4%	56.7%	55.0%	57.2%	56.9%

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	3	170	2.5%
要支援2	14	1,034	15.4%
要介護1	26	2,796	41.7%
要介護2	13	1,778	26.5%
要介護3	4	503	7.5%
要介護4	0	130	1.9%
要介護5	4	292	4.4%
合計	64	6,703	100%

(3) 居宅介護支援事業

- ・行政機関へ担当ご利用者の避難行動要支援者の登録状況を確認しました。南海トラフ地震の最新想定の確認や外部研修で得た知識を踏まえ、机上訓練で初動対応の流れを確認し、課題を共有しました。
- ・他法人との合同研修では、困難事例や重点支援事例を通して、判断が難しい場面での支援方法を学びました。また、医療ニーズの高いご利用者が自宅へ戻る際の実際を知り、専門的知識の向上と医療との連絡体制の必要性について理解を深めました。
- ・ご利用者アンケートから課題を整理し、背景の分析と改善策の検討を進めました。また、毎年実施している各ケアマネジャーのケアプランに対する助言・講評を通して、適切なケアマネジメントについて振り返る機会となりました。加えて、今年度はまんのう町による実地指導を受け、業務の適正さを確認することができました。これらの学びを活かし、次年度も継続して改善に取り組めます。

居宅介護支援事業実績

市町別居宅サービス計画実績 ()内要支

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まんのう町	75 (5)	72 (5)	76 (5)	77 (5)	83 (6)	82 (6)	82 (6)	84 (6)	80 (6)	82 (6)	78 (6)	77 (6)	948 (68)
琴平町	5 (1)	5 (1)	7 (1)	8 (1)	7 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	5 (1)	73 (12)
丸亀市	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	54 (12)
善通寺市	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	12 (0)
三豊市	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	12 (0)
宇多津町	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
計	86 (7)	84 (7)	90 (7)	91 (7)	96 (8)	94 (8)	95 (8)	97 (8)	93 (8)	95 (8)	91 (8)	89 (8)	1101 (92)

要介護度別状況 (年度末)

介護度	作成者数
要支援1	2
要支援2	6
要介護1	42
要介護2	25
要介護3	9
要介護4	3
要介護5	2
計	89

支給申請の手続き代行及び認定調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉用具支給申請	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	3
住宅改修支給申請	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
介護保険申請代行	2	1	4	3	3	4	4	4	6	6	1	5	44
介護保険認定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4)その他の事業

1. 老人介護支援センター事業

- ・入院中の方で退院後に初めて介護保険サービスを利用される方からの相談や、自費サービスを利用されている方からの相談に対応しました。それぞれの生活状況や希望に合った支援につながるよう調整を行いました。

2. 緊急通報体制事業

- ・緊急、相談通報に速やかに対応し、状態の確認を行いました。新規利用や取り消しなどについて行政と連携しながら対応しました。

3. 家族介護者交流事業

- ・11月5日に三豊市詫間町栗島へ瀬戸内国際芸術祭の作品鑑賞を含む日帰り旅行を企画し、10名の在宅で介護をされている方々の参加がありました。数年ぶりの開催ではありましたが、以前参加したことがある方や今回が初めての方、参加した皆さまが交流を通してリフレッシュできた一日となりました。できるだけ多くの方に参加いただくことが今後の課題です。

4. 給食サービス事業

- ・栄養面に配慮し、おいしく食べていただける食事を提供できるよう取り組みました。配達時にご利用者の様子や気になることがあった際には、行政に相談しました。

5. 生きがい活動支援通所事業

- ・四季を感じていただけるように、季節の花の観賞、運動会、初詣などの行事を行いました。今年度は、運転免許証を返納された方が多かったため、買い物外出も喜ばれました。

6. おもいやりネットワーク事業

- ・まんのう町社会福祉協議会に協力をいただき、フードパントリー『ともにスマイル』を「香川おもいやりネットワーク認定事業」として毎月実施しました。圏域の関係機関や民生委員・児童委員の方に参加していただき、情報共有や意見交換、課題抽出を目的とした連絡会を年2回開催しました。
- ・本年度は新たな団体にも呼びかけ、圏域の地域関係団体との定例ネットワーク会議を開催しました。一部の会議では、民生委員・児童委員の活動や課題をテーマとしたグループワークを実施し、地域の抱える課題や関係者同士の関わり方や繋がり方を具体的にイメージできる機会となりました。

(5)公益事業

留学生奨学金貸与事業

- ・事業を活用した多くのスタッフが、夜勤やシフト勤務を担うことができます。また、事業期間を終了となったスタッフもあり、事業対象者も少なくなってきました。

(6)収益事業

太陽光発電売電事業

- ・一年を通して安定的な発電を行うことができました。設備の経年もあり、安定稼働を維持する目的で、定期的な設備点検を計画していきます。

緊急通報装置 通報データ集計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緊急	救急車出動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	協力員対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
	誤 報	0	1	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	6
相談	相 談	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	誤 報	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
テスト通報		3	4	4	15	1	2	1	4	2	1	4	1	42
電池切れ(停電含)		1	1	0	1	2	1	0	2	0	1	0	1	10
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		5	6	4	17	6	4	1	7	3	2	9	2	66

町別集計

	緊急通報	相談通報	その他	計
まんのう町	10	3	46	59
琴平町	1	0	6	7
合 計	11	3	52	66

在宅介護者のつどい実績

実施日	行 き 先	見学施設等	備 考	人数
11月5日(水)	三豊市栗島方面	瀬戸内国際芸術祭作品等		14名

給食サービス・安否確認実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回 数	8	8	8	9	9	8	9	8	9	8	8	8	100
食 数	146	142	149	150	159	140	149	140	172	141	133	138	1759

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
利用延人員	32	27	30	35	31	29	27	25	23	24	28	25	336
1日平均利用者	5.3	4.5	5.0	5.8	5.2	4.8	4.5	4.2	3.8	4.0	4.7	4.2	4.7

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	参加人員
4	花見外出	弁当を持参して、三豊道の駅に花見へ	17
5	買い物外出	まんのう町のスーパーに買い物へ	15
6	紫陽花ドライブ	善通寺市のお寺、坂出市の公園にて紫陽花の見物	13
7	ひまわりドライブ	仲南地区のひまわり畑へ 熱中症対策にて車内から見物 or 短時間の野外歩行を実施	18
8	買い物外出	善通寺市のスーパーへ買い物へ	16
9	ブローチ作り	布を裁縫し、花のブローチ制作	17
10	運動会	輪投げ、パットゴルフ、的入れの3競技を実施	15
11	買い物外出	善通寺市のスーパーに買い物へ	13
12	作品作り	門松の壁掛け制作	11
1	初詣外出	まんのう町の神社へ	11
2	寒桜見物	丸亀市のお寺に寒桜を見物に	13
3	足湯	善通寺市観光センターで足湯に浸かる	13

Ⅲ. 特別養護老人ホーム

仲 南 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

この一年は、地域では感染症が流行した時期もありましたが、施設内で感染症の方が出ることはありませんでした。職員や職員の家族が感染することはあっても、施設内に持ち込まなかったのは、皆が意識できていたからだと思います。施設の機能・資源を活かし、少しずつ、地域の方、外部の方と交流する機会が増えてきました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・ご利用者とのコミュニケーションから想いを引き出すように努めました。言葉かけに相手を思いやることが不足しており、今後相手がどう感じているかを考えて対応していきます。
- ・ご家族には随時生活の様子やお身体の状態をお伝えしました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・日中はもちろん、夜間や早朝の体調不良時にも多職種と連携し、早期発見と速やかな対応に努めました。ご利用者ご家族の気持ちに寄り添いながら、安心して過ごすことができるように心がけました。
- ・身体機能の維持、向上の為に、ご利用者が楽しんで参加のできる機能訓練を実行しました。

3. 適切な相談支援

- ・ご利用者やご家族からの問い合わせに対して、正確な情報をお伝えし、わかりやすい説明を心がけました。
- ・ご利用者やご家族の意向を傾聴し、必要に応じて関係機関との連携や調整を行いました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・地元自治会との活動等を継続して行いました。新たに依頼を受け、地域の認知症カフェ等で健康講座を実施しました。
- ・小学生や高校生の施設見学やご利用者との交流を、授業の一環として受け入れました。

5. 食生活の充実

- ・栄養ケアマネジメントを通して、ご利用者の食事状況や身体状態の変化を継続的に確認し、多職種と連携しながら個々に合わせた食支援を行いました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・改正労働安全衛生規則が施行されたことに伴い、職場における熱中症対策について扇風機の増設など予防対策を強化しました。
- ・介護施設等の大規模修繕の際にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入支援補助金について2024年度に引き続き2025年度も申請しましたが採択には至りませんでした。引き続き、サービス向上と働きやすい職場づくりに向け、見守りセンサーなどを導入できるよう組んでまいります。

7. 委員会活動

◇危機管理・防災対策委員会

- ・災害発生時の緊急連絡訓練や非常食作りの訓練を行いました。非常食作りでは、倉庫内の置き場の確認から湯を沸かして食べるところまでを実施できました。普段は、倉庫の中を見ることも少ないので良い機会になりました。また、非常食の保管方法も、災害時にすぐ持ち運べるように、一回分ごとに包んで仕分けして置くように変更しました。

◇労働安全衛生委員会

- ・毎月様々なテーマで話し合うことができました。職員に腰痛や冬の自動車運転についてアンケートをとることによって注意喚起を促すことができました。

◇給食委員会

- ・安全でスムーズな食事提供のため、協力会社や多職種と連携して話し合いを行いました。また、非常食の保管場所や関連資料の整備を計画的に進めました。一方で、非常食の保管場所や現状について、全職員への周知が十分ではなかったため、次年度の課題として進めていきます。事故・ヒヤリハットでは異物混入が4件報告され、原因確認と再発防止に努めました。今後も安全な食支援の実現に向けて取り組みを継続していきます。

◇感染予防・安全対策委員会

- ・熱発や嘔吐発生時、迅速に居室対応に切り替えたことで拡大を防ぎました。デイサービスでは事故報告書・ヒヤリハットの電子化が進み、情報の共有ができました。

◇生産性向上委員会

- ・記録の電子化が進んだことで、情報整理や多職種との連携がこれまで以上に効率的に行えるようになり、新たな加算の算定にもつながりました。また、全職員を対象にアンケートを実施し、業務上の課題を洗い出して共有することができました。今後も課題に優先順位をつけながら改善に取り組み、ご利用者へのサービスの質向上を目指して継続して活動していきます。

◇虐待防止・身体拘束廃止委員会

- ・虐待防止研修を5月と8月に、身体拘束廃止研修を11月と2月にいずれも計画的に行うことができました。虐待防止や身体拘束廃止についての知識を身につけること、虐待や身体拘束につながる不適切なケアの予防について考える機会をもつことができました。

◇喀痰吸引安全委員会

- ・特定行為業務従事者5名に対し、喀痰吸引技術の再確認(知識と手技)を実施し安全なケアが継続できていることを確認しました。新たに1名特定行為業務従事者の資格取得に向けた研修を実施しました。

◇ご意見(苦情)・アンケート委員会

- ・いただいたご意見を各部署で話し合い、事例についてそれぞれ反省や今後の取り組みについて話し合いを行いました。

◇ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会

- ・ノーリフトでは技術の向上を目指して主に実技研修を行いました。施設介護職員だけでなく看護職員やデイサービス職員にも実技研修を実施しました。
- ・褥瘡の予備群を早期に発見し、ケアの見直しにつなげました。
- ・排泄アセスメントを行い、排泄に対しての困りごとについて話し合い対応しました。また、排泄についての動画視聴研修や実技研修を行いました。

◇認知症対応委員会

- ・認知症ケアマニュアルの項目を月々の目標として取り組みました。委員会で振り返りを行い、「認知症の理解」「してはいけないこと」をあらためて考えることができました。

◇レク・広報・環境美化委員会

- ・季節に合わせたレクを通して、ご利用者に楽しんでいただける時間を提供できました。
- 広報活動では、Instagram で動画発信を始め、施設内での日常をより身近に感じていただけるよう工夫しました。玄関ホールにはホームページを印刷したものを掲示し、面会に来られた方々やご利用者に見て楽しんでいただくことができました。

◇地域福祉委員会

- ・活動を通して地域の方々とお話し、地域活動の必要性を感じることができました。地域活動に参加できる職員を増やし、多くの職員に活動を知ってもらうことが課題です。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死 亡		長期 入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	1	1	0	0	0	1	1.5	1,478
5月	0	0	0	0	0	0	3.2	1,501
6月	1	1	0	1	0	2	2.3	1,466
7月	2	1	0	0	0	1	0.6	1,540
8月	0	1	0	0	0	1	0.3	1,542
9月	2	1	0	0	0	1	0.2	1,497
10月	0	0	0	0	0	0	0	1,550
11月	3	3	0	0	0	3	1.3	1,481
12月	1	1	1	0	0	2	0	1,550
1月	2	2	0	0	0	2	1.8	1,525
2月	2	2	0	0	0	2	4.5	1,365
3月	2	1	0	0	0	1	2.8	1,539
計	16	14	1	1	0	16		18,034

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
介 護 度	男	女	計	比率	
要介護 1	0	0	0	0.0	0
要介護 2	0	1	1	2.0	33
要介護 3	4	17	21	42.0	6,414
要介護 4	2	11	13	26.0	5,781
要介護 5	2	13	15	30.0	5,806
計	8	42	50	100.0	18,034
平 均			3.8		

市町別	年度末	年間	
市町名	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	33	9	13
普通寺市	2	2	0
三豊市	10	3	0
琴平町	4	1	2
高松市	0	0	1
宇多津町	1	1	0
計	50	16	16

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
入院	13	48	30	10	4	3	0	0	0	2	28	31

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	0	5	3	0	8	88.5	98	83
女 性	0	3	10	27	2	42	91.0	101	74
計	0	3	15	30	2	50	89.6		

入所平均在所期間

男 性	5年5ヶ月
女 性	3年2ヶ月
全 体	4年4ヶ月

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	2	2	2	4	3	2	4	2	2	1	2	29
整形外科	2	2	4	1	2	2	1	1	3	1	2	3	24
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
歯科	4	3	4	3	3	4	3	2	4	3	3	4	40
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	25
合計	12	10	13	10	12	12	9	10	12	9	9	12	130

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	2	3	5	3	5	6	2	2	3	13	3	52
整形外科	6	6	5	7	3	4	3	2	4	4	3	6	53
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	3
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
外科	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	3	5
婦人科	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3
皮膚科	6	6	1	4	7	6	6	8	7	3	6	4	64
泌尿器科	2	3	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	22
脳神経外科	0	1	1	0	0	0	0	0	2	2	1	3	10
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	18	14	19	15	20	17	13	20	15	25	22	215

リハビリテーション実施状況

種目	ホット パック	マイクロ 波	ハドマー	足マッ サージ器	マッサー ジチェア	平行棒 歩行訓練	歩行訓練 杖・歩行器	肋木 運動	滑車 運動	生活 リハビリ	RO時 体操	おしぼり 巻等作業	関節可動 域訓練	立位保持 訓練
対象 者数	14	0	2	6	0	1	3	6	3	7	13	0	29	4
種目	重錘 運動	筋力抵抗 運動	座位保持 訓練	階段 昇降	バランス 運動	脳トレ	ポジショ ニング	ストレッチ	歩行 訓練	口腔 体操	手すり 把持歩行	集団 体操		
対象 者数	0	3	0	0	0	7	14	2	3	9	0	10		

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	7	10	14	16	3	50

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	29	19	2	50

職員研修派遣状況(A・B研修)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
4/11	仲多度南部危険物安全協会第1回理事会	琴平町	施設長	栗田猛
5/12	経営部会・政策研究合同研修会	高松市	施設長	栗田猛
5/16	仲多度南部危険物安全協会定時総会	琴平町	施設長	栗田猛
5/22	香川県災害派遣福祉チーム〔香川DWAT〕(先遣隊)情報共有会議	高松市	施設長	栗田猛
5/23	琴平安全運転管理者協議会通常総会	まんのう町	施設長	栗田猛
5/26	香川県老人福祉施設協議会第1回総会	高松市	施設長	栗田猛
6/11	全国安全週間周知会	丸亀市	統括部長	合田香織
6/13	〔香川DWAT〕広報・情報発信ワーキング	高松市	施設長	栗田猛
6/16	四国医療福祉専門学校特別講義 講師補助	高松市	介護職員	山下佳織
6/18	四国学院大学専門学校特別講義 講師補助	三豊市	介護職員	氏家洸暉
6/20	外国人介護人材受入促進事業に関する行政説明会	オンライン	施設長	栗田猛
6/23、24	香川県認知症介護実践研修(実践者研修)	高松市	介護職員	三宅量子
7/4	喀痰吸引等研修(第一号及び第二号)	高松市	介護職員	大埜杏里
7/7～7/9	香川県認知症介護実践研修(実践者研修)	高松市	介護職員	三宅量子
7/12、16、26	喀痰吸引等研修(第一号及び第二号)	オンライン	介護職員	大埜杏里
7/15	技能実習責任者講習	高松市	施設長	栗田猛
7/19	介護支援専門員に求められる虐待対応と権利擁護	高松市	主任生活相談員	小松智紀
7/25	香川県福祉人材センター「先輩職員と参加学生との交流会」	高松市	主任生活相談員	小松智紀
8/1	福祉のしごとサポートフェア	高松市	介護職員	山下佳織
8/1、7、13、21、29	喀痰吸引等研修(第一号及び第二号)	高松市	介護職員	大埜杏里
8/7	香川県災害福祉支援センター設立セミナー	高松市	施設長	栗田猛
8/7	香川県災害福祉支援センター設立セミナー	高松市	主任生活相談員	小松智紀
8/8	〔香川DWAT〕被災者の生活再建と支援制度を学ぶ研究会	高松市	施設長	栗田猛
8/8	〔香川DWAT〕被災者の生活再建と支援制度を学ぶ研究会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
8/15	香川県認知症介護実践研修(実践者研修)	高松市	介護職員	三宅量子
8/21、22	四国老人福祉施設関係者研究大会	高松市	施設長	栗田猛
8/27	四国経営品質協議会第3回定例会	高松市	管理栄養士	篠原絵美
9/3、11、16	喀痰吸引等研修(第一号及び第二号)	高松市	介護職員	大埜杏里
9/9	琴平安全運転管理者協議会理事会	琴平町	施設長	栗田猛
9/11	全国衛生週間説明会	丸亀市	統括部長	合田香織
9/12	まんのう町災害ボランティア活動連絡会	まんのう町	施設長	栗田猛
9/14	まんのう町立図書館福祉講座	まんのう町	統括部長	合田香織
9/14	まんのう町立図書館福祉講座	まんのう町	介護課長	村上由佳
9/19	感染症対策研修会	オンライン	介護課長	村上由佳
9/19	感染症対策研修会	オンライン	看護主任	香川貴子
9/25	四国経営品質協議会第4回定例会	高松市	主任生活相談員	小松智紀
9/22～12/21	生産性向上委員会のすすめ	オンライン	統括部長	合田香織

10/5	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	ダニアハサナ
10/5	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	デスティスチャニ
10/17	仲南文化祭の設営・撤去のお手伝い、説明会	まんのう町	通所介護職員	山崎浩二
10/29	安全運転管理者等講習	多度津町	施設長	栗田猛
10/30～11/20	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	介護職員	森田亘
11/1	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	ダニアハサナ
11/1	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	デスティスチャニ
11/5	香川の女性ネットワーク「おいり」の会	高松市	統括部長	合田香織
11/7	四国経営品質協議会第5回定例会	高松市	看護主任	香川貴子
11/7	四国経営品質協議会第5回定例会	高松市	通所主任	前田一樹
11/7	四国経営品質協議会第5回定例会	高松市	介護主任	西山梨絵
11/7	四国経営品質協議会第5回定例会	高松市	介護主任	三野宗一郎
11/18	高齢者介護施設BCP(事業継続計画)アップグレード研修会	高松市	通所主任	前田一樹
11/22	災害ボランティアセンター運営研修会	まんのう町	施設長	栗田猛
11/28	香川県栄養士会中讃地区医療・福祉合同研修会	宇多津町	管理栄養士	篠原絵美
12/10	香川県社会福祉法人経営者協議会総会・研修会	高松市	施設長	栗田猛
12/14	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	ダニアハサナ
12/14	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	デスティスチャニ
12/15	福祉現場の生成AIの活用とセキュリティ研修会	高松市	統括部長	合田香織
12/22	[香川DWAT]活動訓練の実施	高松市	施設長	栗田猛
12/22	[香川DWAT]活動訓練の実施	高松市	主任生活相談員	小松智紀
1/17	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	ダニアハサナ
1/17	外国人介護人材研修	高松市	介護職員	デスティスチャニ
1/19	[香川DWAT]チーム員研修Ⅰ〈スキルアップ版〉ファシリテーター	高松市	施設長	栗田猛
1/19	[香川DWAT]チーム員研修Ⅰ〈スキルアップ版〉	高松市	主任生活相談員	小松智紀
1/22	四国経営品質協議会第6回定例会	高松市	施設長	栗田猛
1/23	香川県県内社会福祉協議会実践研究大会	高松市	管理栄養士	篠原絵美
1/23、30	まんのういきいき体操推進員養成講座	まんのう町	主任生活相談員	小松智紀
2/6	給食施設従事者等研修会 講師	丸亀市	管理栄養士	篠原絵美
2/6	香川おもいやりネットワーク事業総括セミナー	高松市	施設長	栗田猛
2/6、20	まんのういきいき体操推進員養成講座	まんのう町	主任生活相談員	小松智紀
2/12	仲多度南部危険物安全協会理事会	琴平町	施設長	栗田猛
2/16	介護現場の行動災害防止対策研修	高松市	統括部長	合田香織
2/16	香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	施設長	栗田猛
2/17	現場初の実践事例で学ぶ山脈型キャリアモデルシンポジウム	オンライン	統括部長	合田香織
2/26	香川県栄養士会中讃地区医療・福祉合同研修会	宇多津町	管理栄養士	篠原絵美
2/27	[香川DWAT]チーム員研修Ⅱ	高松市	施設長	栗田猛
3/2	社会福祉法人におけるBCP(事業継続計画)改善研修 講師補助	三豊市	施設長	栗田猛
3/11	生活困窮者支援体制整備連絡会	高松市	主任生活相談員	小松智紀

3/17	都道府県経営協セミナー(後期)	高松市	施設長	栗田 猛
3/19	集団指導	オンライン	主任生活相談員	小松智紀
3/19	集団指導	オンライン	通所主任	前田一樹
3/26	香川県老人福祉施設協議会総会	高松市	施設長	栗田 猛
3/26	琴平安全運転管理者協議会理事会	琴平町	施設長	栗田 猛
3/29	帆山自治会総会	まんのう町	施設長	栗田 猛
～3/31	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	介護職員	ダニアハサナ
～3/31	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	介護職員	デスティスチャニ

学びの応援制度(C:自己研鑽)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
8/17	地域ケア個別会議にかかる医療専門職研修会	高松市	管理栄養士	篠原絵美
10/17	バリデーション国際セミナー	高松市	管理栄養士	篠原絵美
2/21	香川県ソーシャルワーカー協会研究大会	高松市	管理栄養士	篠原絵美

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講師
5月	手洗い訓練①	49	感染予防・安全対策委員会
5月	嘔吐物処理実技訓練①	49	感染予防・安全対策委員会
5月	嘔吐物処理実技訓練②	49	感染予防・安全対策委員会
5月	認知症研修	49	認知症対応委員会
5月	虐待防止研修①	49	虐待防止・身体拘束廃止委員会
5月～6月	おむつのあて方実技研修(施設介護職)	25	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
6月	デイ入浴介助研修	10	デイスサービス
6月	口腔ケア研修①	33	大塚歯科医院
6月	褥瘡予防研修	49	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
6月	食中毒予防研修	49	感染予防・安全対策委員会
7月	コロナ感染対応研修②	50	感染予防・安全対策委員会
7月	BCP災害時情報伝達訓練	50	危機管理・防災対策委員会
7月～8月	事故防止(リスクマネジメント)研修①	48	感染予防・安全対策委員会
7月～8月	喀痰吸引フォローアップ研修①	6	喀痰吸引安全委員会
8月	寝返り起き上がり実技研修(施設介護職)	25	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
8月	寝返り起き上がり実技研修(デイ)	10	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
8月	身体拘束廃止研修①	48	虐待防止・身体拘束廃止委員会
9月	床走行リフト研修(看護職)	4	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
9月	事故防止(ヒヤリハット)研修②	50	感染予防・安全対策委員会
10月	AEDを使った心肺蘇生法実技研修(南部消防)	46	喀痰吸引安全委員会
10月	口腔ケア研修②	31	大塚歯科医院
10月～11月	ノーリフティングケア研修	49	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
11月	排泄介助研修(技能実習生対象) 動画視聴・実技	2	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
11月	虐待防止研修②	50	虐待防止・身体拘束廃止委員会
11月	BCPシェイクアウト・備蓄食での昼食作り訓練	50	危機管理・防災対策委員会
12月	防災訓練(日中想定)	25	防火管理者・四国アラーム
12月	陰部洗浄動画研修	23	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
12月～1月	マルチグローブ研修(看護職)	6	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
1月	床走行リフト実技研修	23	ノーリフト・褥瘡予防・排泄委員会
1月～2月	喀痰吸引フォローアップ研修②	5	喀痰吸引安全委員会
1月～2月	苦情対応研修	48	ご意見(苦情)・アンケート委員会
2月	認知症研修	48	認知症対応委員会
2月	身体拘束廃止研修②	48	虐待防止・身体拘束廃止委員会
3月	防災訓練(夜間想定)	14	防火管理者・四国アラーム

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
四国学院大学	8月18日～8月27日	1	8
満濃中学校2年生	8月6日	1	1
教員免許課程介護等体験	10月13日～10月17日	1	5

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	120
2	在宅(通所・居支・その他)	20
	計	140

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	30
2	転落	12
3	離脱	1
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	2
6	服薬	3
7	皮下出血	39
8	異食	0
9	表皮剥離	26
10	器物損壊	3
11	利用者物品管理	4
12	介助中の事故	3
13	利用者間トラブル	0
14	その他	17
	計	140

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	26
	10時 ～ 12時	14
昼	12時 ～ 14時	13
	14時 ～ 16時	23
夕	16時 ～ 18時	16
	18時 ～ 20時	12
夜間	20時 ～ 22時	5
	22時 ～ 24時	6
	0時 ～ 2時	0
	2時 ～ 4時	7
早朝	4時 ～ 6時	7
	6時 ～ 8時	11
	計	140

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	4
2	打撲	16
3	皮下出血	31
4	すり傷	4
5	裂傷	0
6	呼吸困難	1
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	34
9	精神不安定	0
10	送迎関係	2
11	異常なし	22
12	私物破損・紛失	3
13	その他	23
	計	140

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	11
2	5月	13
3	6月	11
4	7月	12
5	8月	7
6	9月	14
7	10月	6
8	11月	16
9	12月	12
10	1月	12
11	2月	7
12	3月	19
	計	140

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	2
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	1
	計	3

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	22
2	5月	25
3	6月	23
4	7月	13
5	8月	24
6	9月	27
7	10月	23
8	11月	17
9	12月	13
10	1月	18
11	2月	9
12	3月	15
	計	229

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	4	0	1	0	0	5
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	1	1	0	0	0	2
合 計	5	1	1	0	0	7

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	1	お花見会食・花見茶会	69	21	0	13
4月～5月		つつじ観賞	21	0	0	0
5	1～4	デイご利用者手洗い講習	0	46	0	0
5	8	まんのう図書館へお出かけ	2	0	0	0
5	21	デイ音楽会(大正琴)	0	17	0	4
5	21	お楽しみ会	69	0	0	0
5	28	園外外出(うどんと買い物)	2	0	0	0
6	7	デイ家族会	0	0	10	0
6	10	デイ上半期グラウンドゴルフ大会	0	23	0	0
6	16～20	あじさい観賞	16	0	0	0
6	27・28	家族会(施設)	0	0	33	0
7	3・10	園外外出(飲食と買い物 綾川イオン)	6	0	0	0
7	4～11	ひまわり観賞(地域商店でアイス)	19	0	0	0
7	7	デイ七夕行事	0	24	0	0
7	16	参議院選挙 期日前投票	5	0	0	0
8	18	浴衣茶会	68	24	0	11
8	18～28	綿菓子week	70	88	0	0
8	19	デイ夏祭り	0	22	0	0
9	17	敬老会(喫茶)	66	0	0	0
9	19	デイ敬老会	0	24	0	4
10	22	炭火焼の日	0	19	0	0
10	27	デイ運動ゲーム大会	0	24	0	0
11	17	デイ下半期グラウンドゴルフ大会	0	25	0	0
11	19	お楽しみ会	68	0	0	0
12	24	クリスマス会(オカリナ演奏)	67	24	0	8
12	26	もちつき	65	22	0	1
1	7	初釜茶会	66	23	0	12
1	8	デイ初笑い会	0	23	0	0
2	3	節分	69	18	0	0
3	3	ひなまつり	67	18	0	0
3	29～	桜散策	0	21	0	0
3	30	花見茶会	68	22	1	12

月間定例行事・クラブ活動等（ボランティアによるものを含む）

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	手作りおやつ	毎月1回	40	安西朱実様	
	生け花	毎週木曜日	10	安西朱実様	生け花
	散髪外出	不定期	2	近隣の理容室	散髪
	訪問散髪	月1回	17	らんモバイルヘアーサロン	散髪
	まんのう図書	毎月50冊		まんのう図書館	毎月1回図書入れ替え
	写真の展示	随時		さわやかフォトクラブ	ロビー展示
	絵画の展示	12月～1月		MOA美術館	小学生の絵をロビーに展示
通所	生け花	毎週木曜日	10	安西朱実様	生け花
	交通安全教室	年1回	21	香川県警察	9/9 に実施
	誕生祝い	対象ご利用者の利用日	1	対象ご利用者	誕生日のお祝い

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
6	1	帆山地区用水路清掃	2	1	帆山地区水利組合	
9	22	仲南小学校3年生施設見学			仲南小学校3年生・引率者	29
10	3	仲南小学校高齢者疑似体験	3	1	仲南小学校3年生・まんのう町社会福祉協議会	27
10	4	宮田獅子舞	10	15		
10	5	帆山獅子舞	13	13		
10	6	ひまわりオイル工場見学	2		サンフラワーまんのう	
10	7	まんまんカフェむぎっこ	1		山脇地区むぎっこ参加者等	13
10	22	琴平学校 特別授業「生活と福祉」	1		琴平高校3年生	20
10	25	追上獅子舞	17	17		
11	5	琴平高校 校外学習	1	24	琴平高校3年生・引率者	23
11	10	仲南小学校3年生 デイご利用者と交流	2	23	仲南小学校3年生・引率者	30
11	16	仲南公民館文化祭		2		
11	28	新目の会	1		新目地区健康教室参加者等	18
随時		ロビーの絵画展示 鑑賞				
4月～3月		仲南小学校立哨活動(月2回程度)	2	2		
年間通じて		青色防犯パトロール	5	0		

カフェ・お茶会

月	日	種類	内容	参加人数	ボランティア数
6	20	ひまわりの家	健康寿命を延ばそう！・座談会	7	
8	22	ひまわりの家	気分から涼しく夏のおやつ作り・座談会	11	
10	24	ひまわりの家	スポーツの秋を楽しもう～カロリーング～・座談会	10	
12	27	ひまわりの家	ポッチャ大会・ケーキ作り・ケーキを食べながら交流	15	うち、小学生2家族5名
2	27	ひまわりの家	小物入れ作り・健康体操・座談会	11	

短期入所生活介護

- ・ ご利用者やご家族の意向を確認し、調整や受け入れを行いました。
- ・ ご家族やケアマネジャー等との連絡をこまめに行い、関係機関で情報共有を行いました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	559	587	579	559	560	536	561	552	567	560	521	554	6,695
要支援(介護予防)	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	6
合計	559	587	579	559	560	536	561	554	569	562	521	554	6,701
利用率	93.2	94.7	96.5	90.2	90.3	89.3	90.5	92.3	91.8	90.6	93.0	89.4	91.8

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	0	6	0.1%
要支援2	0	0	0.0%
要介護1	13	2,488	37.1%
要介護2	10	2,759	41.2%
要介護3	4	1,133	16.9%
要介護4	3	217	3.2%
要介護5	1	98	1.5%
合計	31	6,701	100%

(3) 通所介護事業

仲南荘老人デイサービスセンター

- ・ご利用者からの声をこまかく拾う‘つぶやき’を記録し、その方の想いや人となりについてチームで共有しました。一人ひとりと接する機会を作り、デイサービスで楽しく過ごせるようメンバー間で話し合い個別ケアを行いました。
- ・個別機能訓練を行い、ご利用者の身体機能維持を図りました。取り組まれたご利用者の多くが身体機能維持や要介護度を維持・改善することができました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
利用実人員	55	55	60	64	63	64	66	63	59	59	59	62	729
利用延人数	521	533	553	603	611	627	654	577	632	571	525	600	7,007
利用率 (月～金曜)	79.6	79.3	84.0	87.8	89.5	91.3	93.4	87.0	89.9	82.4	84.4	88.5	86.4%
利用率 (土・日曜)	51.9	53.9	62.2	61.3	70.5	78.1	73.1	71.0	71.9	65.6	64.4	62.8	65.6%

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	2	92	1.3%
要支援2	12	885	12.6%
要介護1	19	2,188	31.2%
要介護2	17	2,099	30.0%
要介護3	5	539	7.7%
要介護4	6	675	9.6%
要介護5	3	529	7.6%
合計	64	7,007	100%

(4)その他の事業

1. 老人介護支援センター事業

- ・ひまわりの家や立哨など、地域にお住いの方々と交流する機会を続けて設けることで、気軽にご相談いただける関係づくりに取り組みました。仲南地域の自治会などに出向き福祉講座を実施する機会を得ました。

2. 生きがい活動支援通所事業

- ・利用者数の減少に伴い仲南班と琴平班を1つの班にまとめました。利用促進では仲南地区の自治会にチラシを配布し、登録者が3名増えました。引き続き活動の内容を充実させるとともに広報活動にもチカラを入れていきます。

3. おもいやりネットワーク事業

- ・近隣他機関と定期的に集まり、地域の福祉に関する活動の情報共有をしていきました。フードドライブ活動として、職員やご利用者ご家族に食品募集も依頼しました。集まった食品は、社会福祉協議会より地域で生活に困っている方に役立てて頂いていますが、昨今の社会情勢の影響のためか、集まる食品は少なくなっています。

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
利用延人員	5	4	4	4	4	4	5	3	3	4	5	5	50
1日平均利用者	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	1.5	1.5	2.0	2.5	2.5	2.1

琴平町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
利用延人員	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	29
1日平均利用者	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.0	1.2

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	参加人員
4	体力測定、花見外出、昭和・4月クイズ	花見外出は道の駅たからだの里で昼食(弁当)	7名
5	おやつ作り、創作レク	おやつ作りはドーナツ作りを実施 創作レクはマグネットのたんぼぼの花作りを実施	6名
6	ドライブ、寝る前ストレッチ	寝る前ストレッチは座ってできる内容のものを4点紹介	6名
7	リズム体操、おやつ作り	おやつ作りは飲むわらび餅作りを実施	6名
8	健康づくり教室、創作レク	健康づくり教室は熱中症予防について 創作レクは小物入れ作りを実施	6名
9	月見団子作り、創作レク	創作レクは小物入れ作りを実施	6名
10	創作レク、リズム体操	創作レクはミノムシのストラップづくりを実施	8名
11	道の駅散策、脳トレプリント	道の駅散策は道の駅たからだの里さいたで買い物と紅葉狩り 脳トレプリントはナンバープレースを実施	6名
12	クリスマスリース作り、クリスマスケーキ作り	ケーキはカットしたロールケーキにデコレーション	6名
1	初詣、ぜんざい作り	初詣は大宮神社に参拝	7名
2	創作レク、健康づくり教室	創作レクは和太鼓のストラップ作りを実施 健康づくり教室はヒートショックについて	8名
3	おはぎ作り、外出	外出は道の駅滝宮で買い物	7名

IV. 特別養護老人ホーム

やすらぎ荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

入所者の確保が厳しい状況の中で病院の地域連携室やケアマネジャーと連携を取りながら空き状況を伝え、必要とされているご利用者がスムーズに入所へ繋げられるよう対応しました。また、ショートステイの利用希望が聞かれた際には空床をご利用していただきました。さらに、地域の方と交流機会を持ち、専門的な情報、豆知識を伝え、交流しました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・ご利用者とのコミュニケーションを大切にし、ご要望を伺いながらご利用者の生活を支え、信頼関係を築きました。
- ・ご家族の面会時に、介護職員から日常の様子等を十分にお伝えできない場面がありました。次年度は面会時に積極的にコミュニケーションを図り、ご要望やご意見を伺いながら、より一層の信頼関係の構築に努めます。
- ・少人数での外出や活動を企画し、ご利用者一人ひとりに合わせて楽しめる機会を設けました。
- ・排泄ケアやノーリフティングケアに関する実技研修を実施し、介護技術の確認と向上につなげました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・日頃から多職種で情報共有を行い、ご利用者の体調変化時には、ご家族への連絡や主治医へ報告、受診対応などを迅速に行うことができました。
- ・風邪症状のあるご利用者が発生した際には、職員一丸となって感染対策を徹底し、早期収束に向けて対応しました。
- ・十分な機能訓練には至りませんでしたが、日常生活動作を通して、ご利用者の身体機能維持に努めました。

3. 適切な相談支援

- ・ご利用者やご家族からの相談に対し、正確な情報をお伝えするとともに、施設の特徴をご理解いただいたうえで安心してご利用いただけるよう支援しました。
- ・ご利用者やご家族の想いを傾聴し、ご要望に沿った支援ができるよう取り組みました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・「ちょっとちょっとカフェ」に毎月参加し、講話やゲーム、クイズなどを通して地域の方々との交流を図りました。
- ・琴南地区連合自治会定例会に参加し、施設の求人案内や「おむつの相談窓口」のお知らせ、通所の利用者募集を行いました。
- ・まんのう町老人クラブ連合会のボランティアの皆さまに、施設周辺の草刈りや車椅子の清掃を行っていただきました。
- ・造田、美合駐在所の警察署員の方をお招きし、地域防犯や特殊詐欺に関する講話をしていただくとともに、ハーモニカ演奏や歌を通じて交流を深めました。

5. 食生活の充実

- ・栄養ケアマネジメントを実施し、ご利用者の体調や咀嚼・嚥下状態に合わせた食事提供を行いました。また、定期的な体重測定を行い、適切な食事量の確認に努めました。
- ・喫茶や手作りおやつを実施し、食事以外にも楽しみを感じていただける機会を設けました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・職員会では毎月テーマを設定し、職員一人ひとりが自分の考えを話す機会を設けました。自分の考えや想いを言葉にすることで自己理解を深めるとともに、他職員の意見を聞くことで多様な考え方を知る機会となりました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・年2回、危険予知・事故防止研修を実施しました。研修ではヒヤリハットの重要性について再認識することができました。一方で年間を通してヒヤリハット件数の増加にはつながらず、職員の危険予知に対する意識向上への継続した取り組みが今後の課題となっています。

◇労働安全衛生委員会

- ・職場における熱中症予防のためのフローチャートを作成し、緊急時の対応を確認しました。特に脱水になりやすい入浴介助時には、水分補給用飲料を準備するなど予防対策を行いました。
- ・梅雨時期や冬季における交通安全について、職員への啓発を行いました。
- ・腰痛アンケートを実施し、結果を職員間で共有しました。また、介護現場では排泄介助用のカートを購入し、腰痛予防につなげました。

◇身体拘束廃止・虐待防止委員会

- ・身体拘束廃止及び虐待防止に関する研修を実施しました。虐待や身体拘束につながる不適切なケアについて理解を深めるとともに、ご利用者への関わり方や声かけ方について再確認しました。

◇安全委員会

- ・今年度も喀痰吸引の対象となるご利用者はいませんでした。特定行為業務従事者に対するフォローアップ研修を計画通り実施することができました。
- ・3月には、施設職員及びデイサービス職員を対象に、AEDの使用方法や心肺蘇生法に関する研修を実施しました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・事業継続計画（感染対策・危機管理・防災）について委員会で話し合い、内容の見直しと更新を行いました。
- ・大規模地震と風水害・土砂災害に関するマニュアルの更新を行いました。また、施設・通所・生活センターにおいて避難訓練を実施しました。

◇研修委員会

- ・年間計画を作成し、計画に沿って研修を実施することができました。
- ・研修実施後にはアンケートを記入し、研修内容の振り返りや理解度の確認を行いました。

◇ケア向上委員会

- ・年間計画に沿って研修を実施し、介護に関する知識や技術の再確認を行いました。
- ・ご利用者の安全で安楽な生活について意見交換を行い、より良いケアの提供に向けて検討を行いました。

◇給食委員会

- ・提供した食事の味付けや食べやすさについて、ご利用者からいただいたご意見をもとに話し合いを行い、今後の献立作成や食事提供の改善につなげました。

◇地域福祉委員会

- ・地域清掃への参加を呼びかけるチラシを職員向けに作成し、6月、9月、3月の年3回、地域清掃活動を実施しました。
- ・委員会メンバーが「まんまんカフェ」「フードパントリー」「ちょっとちょっとカフェ」へ参加し、活動内容を委員会内で報告・共有しました。
- ・琴南文化祭では企画段階から参加し、施設及び通所で制作した作品を出展しました。

◇広報委員会

- ・定期的に委員会を開催し、広報活動の進め方や進捗状況について話し合いました。
- ホームページ「窓」やInstagramの更新を月2回実施するとともに、広報誌を年3回発行しました。

◇感染予防対策委員会

- ・感染症予防に関する研修を実施しました。施設内での感染対応により、当初予定していた実施時期から変更となりましたが、計画していた内容については実施することができました。
- ・施設内ではコロナ感染症及びインフルエンザは発生しませんでした。風邪症状のあるご利用者が同時期に複数名見られました。対応を通して初期対応の難しさを実感するとともに、風邪症状発生時の対応方法を見直し、感染対策を徹底する重要性を再認識しました。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死 亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	1	0	0	1	0	1	10.2	809
5月	1	1	0	0	0	1	10.6	896
6月	1	0	0	0	0	0	9.6	816
7月	1	0	0	0	0	0	4.6	884
8月	0	1	1	0	0	2	9.7	778
9月	0	0	1	1	0	2	16.4	703
10月	2	1	0	0	0	1	13.5	762
11月	2	0	0	1	0	1	14.1	749
12月	1	1	1	1	0	3	12.0	750
1月	2	0	0	0	0	0	11.0	667
2月	2	1	0	0	0	1	9.5	559
3月	0	1	0	1	0	2	10.0	621
計	13	6	3	5	0	14		8,994

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
介 護 度	男	女	計	比率	
要介護 1	0	0	0	0.0	0
要介護 2	1	4	5	10.5	942
要介護 3	5	5	10	37.2	3,345
要介護 4	1	7	8	31.7	2,854
要介護 5	0	4	4	20.6	1,853
計	7	20	27	100.0	8,994
		平 均	3.4		

市町別	年度末	年間	
市町名	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	23	12	12
丸亀市	0	0	0
善通寺市	1	1	0
三豊市	0	0	0
琴平町	2	0	1
高松市	1	0	0
姫路市	0	0	1
計	27	13	14

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	1	3	0	3	1	1
入院	45	34	54	15	59	77	43	28	25	12	28	29

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	1	1	3	2	0	7	84.3	94	65
女 性	0	1	8	11	0	20	89.9	98	79
計	1	2	11	13	0	27	87.1		

入所平均在所期間

男 性	1年4ヶ月
女 性	2年2ヶ月
全 体	1年9ヶ月

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	11	11	10	12	10	9	8	11	8	10	9	8	117
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	3	4	4	4	3	4	5	4	5	7	4	0	47
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	15	14	16	13	13	13	15	13	17	13	8	164

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	6	4	1	5	3	3	3	3	5	3	3	42
整形外科	2	2	1	1	1	1	0	0	2	2	0	0	12
耳鼻咽喉科	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	3
眼科	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	6
歯科	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
外科	4	2	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0	12
婦人科	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	2	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	6
脳神経外科	2	0	0	0	3	0	1	0	0	1	1	1	9
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
心臓血管外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
形成外科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	17	13	7	5	14	4	6	8	7	10	4	6	101

リハビリテーション実施状況

種目	ホット バック	マイクロ 波	ハドマー	足マッ サージ器	マッサー ジチェア	平行棒 歩行訓練	歩行訓練 杖・歩行器	肋木 運動	滑車 運動	生活 リハビリ	RO時 体操	おしぼり 巻等作業	関節可動 域訓練	立位保持 訓練
対象 者数	0	0	0	0	0	3	0	6	4	0	0	0	5	0
種目	重錘 運動	筋力抵抗 運動	座位保持 訓練	階段 昇降	バランス 運動	脳トレ	ポジショ ニング	ストレッチ	歩行 訓練	口腔 体操	手すり 把持歩行	摂食 動作訓練		
対象 者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31		

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	6	11	4	6	0	27

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	17	10	0	27

職員研修派遣状況(A・B研修)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
5/14,15	甲種防火管理新規講習	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
6/23,24、7/7,8,9 8/15	認知症介護実践研修	高松市	介護職員	久保味沙
7/8	災害時における福祉避難所担当者会	まんのう町	施設長	盛優子
7/21	食支援勉強会(農材水産省補助事業)	高松市	管理栄養士	上岡由希子
7/19	介護支援専門員に求められる権利擁護と虐待対応について	高松市	居宅介護支援専門員	香川ゆかり
7/19	介護支援専門員に求められる権利擁護と虐待対応について	高松市	居宅介護支援専門員	山下智美
8/8	被災者の生活再建と支援制度を学ぶ研修会	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
8/9	介護支援専門員の資質向上研修	オンライン	居宅介護支援専門員	山下智美
8/27	四国経営品質定例会	高松市	介護課長	邊見麻衣子
9/10,28、10/1,8,10	介護支援専門員更新研修Ⅱ	オンライン	居宅介護支援専門員	山下智美
9/4	介護トピックセミナー	高松市	介護職員	岩田加津代
9/18	施設看護師の役割と多職種連携について	高松市	看護職員	小笠原由美
9/19	感染症対策研修会	オンライン	看護職員	小笠原由美
9/19	感染症対策研修会	オンライン	介護課長	邊見麻衣子
9/19	感染症対策研修会	オンライン	施設長	盛優子
9/25	四国経営品質協議会定例会	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
10/9	琴平町・まんのう町介護支援専門員連絡会および主任介護支援専門員法定外研修	まんのう町	居宅介護支援専門員	香川ゆかり
10/9	琴平町・まんのう町介護支援専門員連絡会および主任介護支援専門員法定外研修	まんのう町	居宅介護支援専門員	山下智美
10/15	介護生産性向上のための第2回研修会	高松市	施設長	盛優子
10/22,23	姿勢援助基礎研修	高知県	介護職員	久保味沙
10/27	ノーリフティングケアマネジメントセミナー派遣	高松市	介護課長	邊見麻衣子
10/28	危険物取扱者保安講習	まんのう町	通所生活相談員	久保潤修
10/28	香川県災害派遣福祉チーム(DWAT)登録研修	高松市	介護職員	高島美侑紀
11/18	高齢者介護施設BCPアップグレード研修	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
12/15	福祉現場の生成AIの活用とセキュリティ研修会	高松市	施設長	盛優子
12/22	香川県災害派遣福祉チーム活動訓練	高松市	生活支援課長	真鍋貴司
12/22	香川県災害派遣福祉チーム活動訓練	高松市	介護職員	高島美侑紀
1/19	香川県災害派遣福祉チーム(DWAT)研修	高松市	介護職員	高島美侑紀
1/22	仲多度南部在宅医療介護連携推進事業研修会	まんのう町	居宅介護支援専門員	香川ゆかり
1/22	仲多度南部在宅医療介護連携推進事業研修会	まんのう町	居宅介護支援専門員	山下智美
1/23	第23回高知福祉機器展/バリアフリーフェスティバル2025	高知県	介護課長	邊見麻衣子
2/6	給食施設従事者研修会	丸亀市	管理栄養士	上岡由希子
2/12	薬剤師と多職種連携会	まんのう町	居宅介護支援専門員	香川ゆかり

2/12	薬剤師と多職種連携会	まんのう町	居宅介護支援専門員	山下智美
2/12	介護支援専門員法定外研修	まんのう町	居宅介護支援専門員	香川ゆかり
2/12	介護支援専門員法定外研修	まんのう町	居宅介護支援専門員	山下智美
2/16	香川県老人福祉施設協議会研究大会	高松市	介護職員	高杉淳二
2/27	香川県災害派遣福祉チーム員(DWAT)研修Ⅱ	高松市	介護職員	高島美侑紀
3/3	高齢者福祉職員向けSNS活用基礎研修	オンライン	介護職員	高島美侑紀
3/3	高齢者福祉職員向けSNS活用基礎研修	オンライン	介護職員	関野彩花
3/3	高齢者福祉職員向けSNS活用基礎研修	オンライン	通所介護職員	細谷千佳
3/10	集団指導(通所)	オンライン	通所看護職員	葛城諭
3/12	集団指導(居宅)	オンライン	居宅介護支援専門員	香川ゆかり
3/21.22	姿勢援助リーダー養成研修	高知県	介護職員	久保味沙

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

施設内研修等(防災訓練を含む)

月 日	研修内容	参加人員	講師
5月	認知症研修	24	研修委員会
5月	身体拘束研修	24	身体拘束廃止委員会
6月	感染予防研修	24	感染予防対策委員会
6月	土砂災害訓練	23	危機管理・防災対策委員会
7月	褥瘡予防研修	24	ケア向上委員会
7月	地震BCP机上研修	23	危機管理・防災対策委員会
8月	事故防止研修	24	安全対策委員会
8月	苦情対応研修	24	研修委員会
9月	虐待防止研修	24	身体拘束廃止委員会
9月	日中想定火災訓練	12	危機管理・防災対策委員会
10月	プライバシー研修	24	ケア向上委員会
11月	感染予防研修	24	感染予防対策委員会
11月	身体拘束・虐待防止研修	24	身体拘束廃止委員会
11月	シェイクアウト・初動対応訓練	65	防災対策委員会
12月	ターミナルケア研修	24	ケア向上委員会
1月	事故防止研修	24	安全対策委員会
2月	感染症BCP机上訓練	24	感染予防対策委員会
3月	ハラスメント研修	24	研修委員会
3月	夜間想定火災訓練	6	防火管理者
3月	心肺蘇生AED研修	24	研修委員会

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	79
2	在宅(通所・居支・その他)	4
	計	83

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	11
2	転落	6
3	離脱	1
4	経管除去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	4
7	皮下出血	31
8	異食	0
9	表皮剥離	9
10	器物損壊	6
11	利用者物品管理	6
12	介助中の事故	3
13	利用者間トラブル	0
14	その他	6
	計	83

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	7
	10時 ～ 12時	20
昼	12時 ～ 14時	15
	14時 ～ 16時	9
夕	16時 ～ 18時	8
	18時 ～ 20時	5
夜間	20時 ～ 22時	2
	22時 ～ 24時	0
	0時 ～ 2時	3
	2時 ～ 4時	2
早朝	4時 ～ 6時	6
	6時 ～ 8時	6
	計	83

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	1
2	打撲	6
3	皮下出血	32
4	すり傷	4
5	裂傷	2
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	9
9	精神不安定	0
10	送迎関係	0
11	異常なし	17
12	私物破損・紛失	1
13	その他	11
	計	83

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	7
2	5月	7
3	6月	7
4	7月	6
5	8月	5
6	9月	2
7	10月	4
8	11月	7
9	12月	14
10	1月	10
11	2月	3
12	3月	11
	計	83

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	1
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	1

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	9
2	5月	23
3	6月	31
4	7月	26
5	8月	4
6	9月	17
7	10月	8
8	11月	8
9	12月	9
10	1月	11
11	2月	13
12	3月	13
	計	172

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	2	1	0	0	0	3
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	0	0	0	0	0	0
合 計	2	1	0	0	0	3

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	1,4,7,8,9	花見散策	31	28	0	0
5	1,5,7,12,19	夏野菜の植付け	0	4	0	0
5	13,15,27,28	買い物外出	4	0	0	0
6	12,26	買い物外出	2	0	0	0
6	9	夏野菜収穫	0	8	0	0
7	1～4	七夕準備・飾り付け	0	28	0	0
7	7	七夕	30	0	0	0
7	8～22	ひまわり鑑賞外出	12	0	0	0
9	15,16,18	敬老会イベント	0	29	0	0
9	24	ミニミニ運動会	19	0	0	0
10	9	冬野菜植え付け	0	4	0	0
10	21	野外でのさんま焼き	30	0	0	0
11	11～21	紅葉ドライブ	12	0	0	0
12	24,25	クリスマス会	30	26	0	0
1	2～8	書初め	0	23	0	0
2	3	節分	30	4	0	0
3	2	冬野菜収穫(ほうれんそう)	0	3	0	0
3	3	ひな祭り茶会	30	7	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

活動名		日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	訪問散髪	第1・第3木曜日	5	古本散髪	散髪
	訪問販売	毎週土曜日	5	コープ訪問販売	おやつ等の販売
通所	誕生祝	誕生日当日に近い日	4		
	法話	第1金曜日	10	妙覚寺	法話

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	25	花植えボランティア	0	0	親子ボランティア	3
6	4	地域清掃	5	0		0
10	7	清掃ボランティア	0	0	琴南支部老人クラブ	8
10	7	地域清掃	6	0		0
10	10	琴南小学校1、2年生訪問	0	13	琴南小学校	9
10	26	花植えボランティア	0	0	親子ボランティア	4
1	4	七草粥ボランティア	0	0	親子ボランティア	5
3	12	地域清掃	6	3		0

カフェ・お茶会

月	日	種類	内容	職員参加 人数	ボラン ティア数
8	6	ちよつとちよつとカフェ	肩こりツボ押し体操・おむつについて	2	0
8	15	よりあい食堂	食事調理運営	1	0
10	22	よりあい食堂	食事調理運営	1	0
11	26	よりあい食堂	食事調理運営	1	0
1	14	ちよつとちよつとカフェ	介護保険の住宅改修・認知症紙芝居	2	0
2	25	よりあい食堂	食事調理運営	1	0

短期入所生活介護

入所の空床情報を随時お知らせし、ご利用者の受け入れを行いました。また、問い合わせに対して円滑に受け入れができるよう、関係機関との調整を行いました。引き続き、空床情報等の発信を継続し、柔軟な受け入れ対応ができるよう努めていきます。

ご利用時には、家族やケアマネジャー等へご利用者の様子をお伝えし、安心してサービスをご利用いただけるよう情報共有を行いました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	177	203	167	140	172	155	161	180	137	146	120	131	1,889
要支援(介護予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	177	203	167	140	172	155	161	180	137	146	120	131	1,889
利用率	98.3	109.1	92.8	75.3	92.5	86.1	86.6	100.0	73.7	78.5	71.4	70.4	86.2

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	0	0	0%
要支援2	0	0	0%
要介護1	6	1,215	64.3%
要介護2	2	484	25.6%
要介護3	1	125	6.6%
要介護4	1	43	2.3%
要介護5	0	22	1.2%
合計	10	1,889	100.0%

(2) 通所介護事業

やすらぎ荘老人デイサービスセンター

ご利用者との深い関わり大切にし、一人ひとりの意向に沿った支援を心掛けました。レクリエーションでは、脳トレーニングや運動レクリエーションをはじめ、畑作業や調理活動など、幅広い活動を提供することができました。特に、畑作業や調理活動では、ご利用者が主体となって野菜の植付けから収穫までを担い、収穫した野菜を用いてメニューを考え、調理しました。完成した料理は他のご利用者からも「美味しい」と好評をいただき、交流や達成感につながる活動となりました。また、運動レクリエーションや脳トレーニングにも熱心に取り組まれる姿が見られました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼動日数	22	22	21	23	21	22	23	20	23	21	20	22	260
利用実人員	29	27	28	28	28	29	30	29	26	23	23	24	324
利用延人数	248	240	241	259	227	260	269	219	225	155	151	197	2,691
利用率	56.4	54.5	57.4	56.3	54.0	59.1	58.5	54.8	48.9	36.9	37.8	44.8	51.6

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	1	46	1.7%
要支援2	9	654	24.3%
要介護1	10	1,087	40.4%
要介護2	3	757	28.1%
要介護3	2	147	5.5%
要介護4	0	0	0%
要介護5	0	0	0%
合計	25	2,691	100%

(3) 居宅介護支援事業

- 令和7年度版の南海トラフ地震被害想定の確認や法人居宅介護支援担当者会への参加を通じて、最新の知見を取り入れました。また、机上訓練を実施し、初動対応を含む一連の流れを確認したうえで、課題の共有と検討を行いました。
- 他法人との合同研修では、困難事例や重点支援事例を取り上げ、高度な判断が求められる場面での支援の方向性について学びました。さらに、医療ニーズの高いご利用者の在宅生活の実際を知ることと、専門知識の向上と連携体制の理解を深めることができました。
- ご利用者アンケートの結果から課題を抽出し、背景分析および改善策の検討に着手しました。また、毎年実施している各ケアマネジャーのケアプランに対する助言・講評を通して、適切なケアマネジメントについて振り返る機会となりました。加えて、今年度は法人内居宅支援事業所が実地指導を受けたことで、業務の適正さを確認する機会となりました。これらの学びと成果を踏まえ、次年度も継続して改善に取り組んでいきます。

居宅介護支援事業実績

市町別居宅サービス計画実績 ()内要支

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まんのう町	48 (2)	46 (1)	46 (2)	46 (2)	46 (2)	49 (2)	50 (3)	50 (3)	45 (3)	44 (4)	40 (4)	41 (4)	551 (32)
琴平町	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
丸亀市	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	48 (2)	46 (1)	46 (2)	46 (2)	46 (2)	49 (2)	50 (3)	50 (3)	45 (3)	44 (4)	40 (4)	41 (4)	551 (32)

要介護度別状況 (年度末)

介護度	作成者数
要支援1	0
要支援2	4
要介護1	20
要介護2	13
要介護3	4
要介護4	1
要介護5	3
計	45

支給申請の手続き代行及び認定調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉用具支給申請	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3
住宅改修支給申請	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	5
介護保険申請代行	0	2	4	1	3	3	2	3	1	4	3	2	28
介護保険認定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) その他の事業

1. 生きがい活動支援通所事業

- ・ご利用者の心身状態の維持を目的として、バイタル測定、電気療法、体操、脳トレーニング等を実施しました。また、デイサービスご利用者との交流の場面も多く見られました。
- ・月1回の買い物支援に加え、季節に応じてひまわり観賞や初詣などの外出支援を行い、気分転換や地域との関わりを深める機会をもちました。

2. ふれあいランド友の会事業

- ・外出手段の確保が困難な方に対し、美合診療所への受診送迎を実施しました。受診後は、ふれあいランドにおいて交流を図りながら会食を行うとともに、ご本人の意向に沿って脳トレーニングや電気療法等を行いました。

3. 琴南高齢者生活福祉センター事業

- ・建物周辺の環境整備および施設内の清掃を実施するとともに、朝夕の安否確認や体調確認、生活相談に対応しました。また、毎月1回、近隣スーパーへの買い物支援を行い、日常生活の継続支援に努めました。

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
利用延人員	10	9	8	10	9	10	10	8	10	10	10	9	113
1日平均利用者	5.0	4.5	4.0	5.0	4.5	5.0	5.0	4.0	5.0	5.0	5.0	4.0	4.7

年間行事等実施状況

	実施内容	備考(詳細)	登録人数
年間	買物支援、電気治療、懇親、脳トレ	マルナカまんのう店買物	5

ふれあいランド友の会実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28
食数	11	11	11	8	11	10	11	10	11	11	11	10	126

琴南高齢者生活福祉センター

月別入所世帯(毎月1日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所世帯	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
人数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

V. グループホーム

よりあい

(1) 認知症対応型共同生活介護事業

職員の外部研修の機会の確保が課題となっていました。そこで職員のスキルアップを目的に昨年度より研修受講の機会を大きく拡充し、職員のスキルアップにつながりました。また、地域活動として、地域食堂「よりあい食堂」を昨年 8 月より開始し、地域の困りごとへの対応に加え、高齢者のみならず子育て世代の方々との交流も深めることができた一年となりました。

グループホームよりあい

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・日々の生活の様子は、毎月の状態報告の手紙に写真を添えて送付しており、年 2 回実施しているご家族アンケートにおいても「現状がよく分かり喜んでいる」といった声をいただいています。
- ・ご利用者の重度化に伴い床走行式リフトを導入しています。操作技術の習得に向けて業者による指導を受けるなど、認知症ケアに関する知識だけでなく、身体介護に関する技術向上にも取り組みました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・協力医療機関の医師や調剤薬局の薬剤師と連携を図り、日常的に相談・意見交換を行いました。また、内科的な対応が困難な症状についても、医師の指示のもと専門医療機関へつなぐことで、早期発見・早期対応を行うことができました。

3. 適切な相談支援

- ・入所を希望される方には「よりあいのしおり」を活用し、分かりやすい説明を行いました。また、入所に不安や迷いのあるご家族に対しては、十分な時間をかけて丁寧に対応し、納得していただけるよう支援しました。
- ・介護保険制度に関することやその他の制度に関するご相談についても、その都度まんのう町へ確認を行い、適切な対応に努めました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・年に 6 回開催した運営推進会議では、関係各所の委員の皆さまにご参加いただき、状況報告に加えて課題となっている事案についても相談し、改善につなげました。
- ・コロナ感染症の流行以降、近隣小学校との交流は一時中断していましたが、昨年より小学校と協議を重ね、交流を再開しました。子供たちの笑顔や福祉への学びの機会となると共に、ご利用者の笑顔にもつながる取り組みとなりました。

5. 食生活の充実

- ・毎月の体重測定及び協力医療機関による血液検査の結果をもとに、適切な食生活について検討を

行いました。また、栄養面については、医師や調剤薬局の薬剤師と連携し、栄養補助食品の活用も含めて健康管理と食生活の維持・向上に努めました。

- ・献立作成にあたっては、ご利用者の希望を取り入れたメニューとしました。その内容は毎月、ご家族への状態報告と共に献立表を添えてお知らせしており、ご家族からも好評をいただいています。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・職員の研修参加について重点課題として取り組みました。昨年度の外部研修参加は5件でしたが、今年度は20件と大幅に増加し、職員のスキルアップにつなげることができました。
- ・職場環境の改善については、毎月のユニット会や主任会で挙げた設備面やケア内容に関する課題について報告を受け、入浴や排泄に関する課題等の改善を行いました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・業務上の危険物や建物設備の不具合の有無について、毎月点検を行いました。また、法人内他事業所の事故報告を共有し、自施設において同様の事故が発生しないよう検討・対策を講じました。

◇労働安全衛生委員会

- ・腰痛・メンタルヘルス・ハラスメントについて毎月確認しました。
- ・年間研修計画に基づき、身体面の安全に加え、メンタルヘルスやハラスメント等、心の健康に関する研修を実施しました。

◇身体拘束廃止委員会

- ・毎月の委員会及び各ユニット会において、身体拘束やスピーチロック等の虐待防止について確認と注意喚起を行いました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・「感染症」「火災」「地震」「風水害」について定期的に確認しました。年2回の火災訓練、年1回の地震訓練に加え、風水害訓練では日常生活用品を活用した担架の作成など、実用性の高い訓練を実施しました。
- ・感染症対策については、感染対策委員会と連携し、防護服の着脱研修や発生時の初動対応訓練を行い、実践的な備えを強化しました。

◇ケア向上委員会

- ・年間研修計画の進捗管理や研修の企画を行い、計画通り進めました。また、法人として統一して

取り組むべき事項については、介護課長会からの情報を基に適宜共有し、施設内での実践につなげました。

- ・ご家族に対し、年2回の家族アンケートを実施しました。「十分に対応してもらっている」等の評価をいただいています。

◇地域福祉委員会

- ・昨年8月より開始した地域食堂「よりあい食堂」は、よりあいスタッフを中心に法人内職員の協力のもと毎月1回開催しました。定員10名に対し多くの親子の参加があり、地域交流の場として定着しつつあります。

◇広報委員会

- ・広報誌の発行やホームページへの記事掲載を通じて、施設の取り組みや日常の様子を発信しました。一方で、ご家族アンケートでは「見たことがない」との回答も一定数あり、広報誌やホームページの認知度に課題が見られました。次年度は、ご家族や地域の方により広く届く広報活動に取り組めます。

◇運営推進会議

- ・2か月ごとに運営推進会議を開催し、施設の現状や課題を報告するとともに、委員の皆さまと意見交換を行いました。また、外部評価についても委員の皆さまの協力を得て、地域に根ざした視点からの評価やご意見をいただく機会となりました。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死 亡		長期 入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	1	0	0	0	0	0	13.7	464
5月	0	0	0	0	0	0	14.5	480
6月	2	0	0	0	0	0	8.3	495
7月	0	0	0	0	0	0	0	558
8月	1	1	0	0	0	1	2.3	545
9月	0	0	0	0	0	0	0	539
10月	0	0	0	0	0	0	1.4	550
11月	0	0	0	0	0	0	5.6	510
12月	0	1	0	0	0	1	2	547
1月	0	0	0	0	0	0	9	511
2月	0	2	0	1	0	3	16.7	420
3月	0	1	0	0	0	1	27.4	432
計	4	5	0	1	0	6		6,051

介護度別

介 護 度	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
要介護 1	0	0	0	0.0	345
要介護 2	0	1	1	7.7	376
要介護 3	0	7	7	53.8	3,281
要介護 4	0	3	3	23.1	776
要介護 5	0	2	2	15.4	1,273
計	0	13	13	100.0	6,051
平 均			3.5		

市町別

市町名	年度末	年間	
	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	13	4	6
計	13	4	6

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
入院	15	16	0	0	0	0	8	30	8	15	13	0

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
女 性	0	0	5	7	1	13	91.3	102	88
計	0	0	5	7	1	13	91.3		

認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M
人数	0	0	0	1	9	3	0	0

入所平均在所要期間

男 性	年 月 日
女 性	5年8か月
全 体	5年8か月

職員研修派遣状況(A・B研修)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
6/20	ゆうゆう食堂見学と聞き取り	高松市	施設長	植野哲男
6/20	ゆうゆう食堂見学と聞き取り	高松市	介護課長	山本文
6/20	ゆうゆう食堂見学と聞き取り	高松市	介護職員	鈴木碧
7/9	香川県キャラバンメイト養成研修	高松市	施設長	植野哲男
7/9	香川県キャラバンメイト養成研修	高松市	介護課長	山本文
8/7	香川県災害福祉支援センター設立セミナー	高松市	介護課長	山本文
8月～9月	香川県認知症介護実践研修(実践リーダー研修)	高松市	介護主任	辻村吏香
10月～11月	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	介護課長	山本文
10月～11月	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	介護主任	辻村吏香
10月～11月	福祉サービス苦情対応研修会	オンライン	介護主任	三好弥子
11/7	四国経営品質協議会 第5回定例会	高松市	介護主任	三好弥子
11/10	香川県子どもの未来応援ネットワーク事業支援の場研修会	高松市	施設長	植野哲男
11/28	むすびえ・こども食堂基金オンライン活動報告会	オンライン	施設長	植野哲男
1月～3月	香川県認知症介護実践研修(実践者研修)	高松市	介護課長	山本文
2/9	こども宅食版msc事例報告会	オンライン	施設長	植野哲男
3/1	子どもの居場所ネットワークづくり研修in高松/中・西讃研修会	高松市	介護課長	山本文
3/2	認知症カフェ連絡会	まんのう町	介護課長	山本文
3/9	認知症チームケア推進研修	オンライン	介護主任	辻村吏香
3/9	香川県子どもの未来応援ネットワーク事業 圏域別研修会・交流会	丸亀市	施設長	植野哲男
3/13	集団指導	オンライン	施設長	植野哲男

応援制度(C: 自己研鑽)

日 付	研 修 名	場所・方法	職種・役職	氏 名
10/5	第23回 認知症を考える会	観音寺市	介護主任	辻村吏香
10/5	第23回 認知症を考える会	観音寺市	介護職員	新名准子

応援制度(D: 自己啓発)

なし

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講 師
4月中	ハラスメント研修	18	労働安全衛生委員会
4月中	感染症BCPの理解	18	危機管理・防災対策委員会
5/16	床走行式リフト使用方法研修	9	ウェルネット
5月中	認知症及び認知症ケアの理解	18	ケア向上委員会
5月中	排泄研修（適切なオムツの当て方・清拭の手順）	18	ケア向上委員会
5月中	心肺蘇生（AED・異物除去）研修	19	危機管理・防災対策委員会
6/11	介護技術研修会	16	介護労働安定センター
6/27	夜間想定防災訓練	6	危機管理・防災対策委員会
6月中	感染症実技研修「手洗い」研修	18	感染予防対策委員会
7月中	職業倫理（医療・介護・福祉職）について	18	ケア向上委員会
7月中	感染対策防護服の脱着技術訓練	18	感染予防対策委員会
7月中	事故防止研修（ハインリッヒの法則より）	18	ケア向上委員会
8月中	風水害訓練（日用品での担架作成・水害初動対応座学）	18	危機管理・防災対策委員会
8月中	褥瘡予防研修	18	ケア向上委員会
9月中	高齢者虐待について（高齢者虐待の種類の理解）	18	ケア向上委員会
9/26	コロナ感染症発症を想定した初動対応訓練	9	感染予防対策委員会
10月中	身体拘束廃止指針・緊急やむを得ない場合の対応	17	身体拘束廃止委員会
11/5	シェイクアウト訓練（地震初動対応訓練）	7	危機管理・防災対策委員会
1月中	事故防止研修（服薬事故について）	16	安全対策委員会
1月中	排泄研修（排泄介助方法の理解と基本的な手順の習得）	16	ケア向上委員会
2月中	認知症研修（認知症の基礎知識の理解）	16	ケア向上委員会
2月中	ノーリフティング研修（床走行式リフト実技研修）	16	ケア向上委員会
2月中	高齢者虐待について（虐待防止について）	16	ケア向上委員会
3/23	日中想定防災訓練	10	危機管理・防災対策委員会

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	210
2	在宅(通所・居支・その他)	0
	計	210

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	27
2	転落	9
3	離脱	0
4	経管除去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	12
7	皮下出血	119
8	異食	3
9	表皮剥離	17
10	器物損壊	1
11	利用者物品管理	6
12	介助中の事故	6
13	利用者間トラブル	0
14	その他	10
	計	210

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	28
	10時 ～ 12時	76
昼	12時 ～ 14時	16
	14時 ～ 16時	25
夕	16時 ～ 18時	12
	18時 ～ 20時	23
夜間	20時 ～ 22時	4
	22時 ～ 24時	4
	0時 ～ 2時	3
	2時 ～ 4時	4
早朝	4時 ～ 6時	3
	6時 ～ 8時	12
	計	210

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	0
2	打撲	10
3	皮下出血	122
4	すり傷	6
5	裂傷	6
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	17
9	精神不安定	0
10	送迎関係	0
11	異常なし	28
12	私物破損・紛失	4
13	その他	17
	計	210

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	7
2	5月	9
3	6月	14
4	7月	10
5	8月	18
6	9月	12
7	10月	20
8	11月	20
9	12月	30
10	1月	34
11	2月	18
12	3月	18
	計	210

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	0
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	0

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	34
2	5月	25
3	6月	19
4	7月	30
5	8月	25
6	9月	24
7	10月	25
8	11月	30
9	12月	20
10	1月	23
11	2月	29
12	3月	20
	計	304

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0		0		0	0
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0		0		0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0		0		0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0		0		0	0
⑤その他	0		0		0	0
合 計	0		0		0	0

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	1～7	花見ドライブ	16	0	0	0
6	上旬	あじさいドライブ	15	0	0	0
7	7	七夕まつり	18	0	0	0
10	17	ミニ運動会	18	0	0	0
12	24・25	クリスマス会会食・プレゼント・ケーキ	17	0	0	0
2	3	節分豆まき	17	0	0	0

月間定例行事・クラブ活動等（ボランティアによるものを含む）

	活動名	日 時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	おばあちゃんのごはん	第3金曜日	3		ご利用者主体の食事作り

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	11	高篠地区用水路清掃	2	0	高篠地区の住民	11

運営推進会議

月	日		職員	家族	町・ボランティア・民生委員・本部	かりん	合計
5	30	第1回運営推進会議	2	0	町・地域代表・民生委員	1	7
7	25	第2回運営推進会議	2	0	町・地域代表・民生委員	1	6
9	26	第3回運営推進会議	2	0	町・地域代表	1	6
11	28	第4回運営推進会議	1	0	町・地域代表・民生委員	1	6
1	30	第5回運営推進会議	2	0	町・地域代表・民生委員	0	5
3	27	第6回運営推進会議	1	0	町・地域代表・民生委員	0	6

Ⅵ. デイサービスセンター

おひいさん

(1) 通所介護事業

デイサービスセンターおひいさん

ご利用者一人ひとりが、感情を自由に表現しながら、その人らしく安心して過ごせる環境づくりに努めました。サービスをご利用いただく場でありながら、特別な場所ではなく「自宅の延長」として過ごしていただけるよう、日々の関わりの中で想いや個性を丁寧に受け止め、喜びや不安、時には怒りや悲しみといった感情も否定せず共有することを大切にしました。

地域の方が参加される「おひ活」では、外食や買い物などの日常的な活動を通じて、地域や社会とのつながりを感じながら、充実した時間を過ごしていただきました。

1. 基本的なサービスの徹底と信頼関係づくり

- ・ご利用者やご家族に気軽に、安心してお話いただける雰囲気づくりやお声掛けに努めました。
- ・ご利用者だけでなく、ご家族の表情や会話からも小さな変化や気づきを大切に、ケアマネジャーと情報共有を行うことで、早期対応につなげられるよう心掛けました。
- ・職員間での情報共有を徹底し、状態変化に対してチームで考え、安心して過ごせる環境づくりに取り組みました。

2. 健康支援機能向上訓練の充実

- ・ご自身の身の回りのことなど、時間を要する場面においてもご自身で行えるよう見守りや声掛けを行いました。
- ・家事作業（調理、盛り付け、配膳、洗い物、テーブル拭き、洗濯干し、タオルたたみなど）や畑作業（苗の購入、手入れ、収穫など）を中心に、楽しみながら出来ることに取り組める活動を個別に行いました。
- ・買い物や外食など当たり前の日常を大切に、社会とのつながりを持ち続けられるよう支援しました。

3. 地域活動との関係を活かしたサービスの提供

- ・日常に必要な買い物(食材、野菜の種や苗など)に、ご利用者と一緒に出掛け、必要なものを選んでいただき、購入しています。
- ・月3回（第2・第3・第4月曜日）「おひ活」を開催しました。買い物支援や外食など、ご利用者のご希望に沿った内容を可能な限り取り入れました。また、「おひ活」は地域の方とデイサービスご利用者との交流の場としての役割も担っています。
- ・運営推進会議は上半期・下半期の年2回開催しました。ご協力いただいている委員の皆さまと、地域の状況や事業内容について意見交換を行い、助言をいただく貴重な機会となりました。

地域密着型通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼動日数	22	22	21	22	21	22	23	20	20	20	20	22	255
利用実人員	13	14	12	11	12	14	14	14	13	13	12	12	154
利用延人数	93	87	100	120	115	128	131	120	128	128	127	122	1,399
利用率	42.3	39.5	47.6	54.5	54.8	58.2	57.0	60.0	64.0	64.0	63.5	55.5	55.1

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	2	92	6.6%
要支援2	1	69	4.9%
要介護1	9	1,238	88.5%
要介護2	0	0	0.0%
要介護3	0	0	0.0%
要介護4	0	0	0.0%
要介護5	0	0	0.0%
合計	12	1,399	100%

職員研修派遣状況(A・B研修)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
5/23	認知症サポーター養成講座	善通寺市	介護職員	横田亜莉沙
7/2	チームオレンジのつどい	善通寺市	看護職員	筒井明日香
8/6	善通寺市在宅医療・介護連携研修会	善通寺市	介護職員	横田亜莉沙
8/27	チームオレンジのつどい	善通寺市	看護職員	筒井明日香
9/3	チームオレンジのつどい	善通寺市	看護職員	筒井明日香
3/4	チームオレンジのつどい	善通寺市	看護職員	筒井明日香

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

年間行事一覧

月 日	行 事 内 容	参加人員
5/5～19	野外食(春のBBQ)	8
5/28	夏野菜・花の植え付け	12
5/28	外食、外出(ここ家、ドライブ)	4
6/4	外食、外出(川津菖蒲園、ガスト、ハローズ)	4
6/13	外出(四国健康村大衆演劇観覧、ハローズ)	4
7/1	開所記念日	12
10/1	外食(ラーメン、ドライブ)	4
10/3	外出(四国健康村大衆演劇観覧)	7
10/13	野外食(揚げたての天ぷらを提供)	17
12/26	忘年会(行事食、ビンゴゲーム)	6
1/12	鏡開き(ぜんざい)	8
2/3	節分(豆まき)	4
3/3	ひなまつり(甘酒、ひなあられ)	3

レクリエーションメニュー(月間・週間・毎日)

内 容	実施日
体操・口腔体操・リズム体操	毎日
創作活動	毎日(希望に応じて)
脳トレーニング	〃
調理補助	〃
家事作業	〃
植物栽培	時期に応じて
お誕生日のお祝い	ご利用者のお誕生日前後の利用日

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

なし

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
6	10	南部地区民生委員会議に参加 おひいさんの活動や取り組みを周知		2	南部地区民生委員・小嶺・高木	15

カフェ・お茶会

なし

運営推進会議

月	日		職員	家族	利用者・市・民生委員・自治会代表者	合計
4	17	2024年度下半期 運営推進会議	2	0	利用者・市・自治会長等・民生委員	7
10	16	2025年度上半期 運営推進会議	2	0	利用者・市・自治会長等・民生委員	8

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講 師
5/16	火災訓練	5	管理者
6/16	事故防止・感染症対策(食中毒)	5	看護師
7/18	水害避難・虐待防止	5	管理者
8/29	メンタルケア・事故防止	5	管理者
9/8	ポジショニング・火災訓練	5	管理者
10/31	事故防止・虐待防止	4	管理者
11/1	シェイクアウト(地震)・感染症対策(インフルエンザ)	4	管理者
12/19	ご意見・事故防止	4	管理者
2/20	身体拘束・事故防止	4	管理者
3/25	排泄ケア・認知症ケア	3	看護師

実習等受け入れ状況

なし

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項			0		0	0
②個人の嗜好・選択に関わる事項			0		0	0
③財産管理、遺産、遺言等			0		0	0
④制度、施策、法律に関わる要望			0		0	0
⑤その他			0		0	0
合 計			0		0	0

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も継続して取り組みます。

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	0
2	在宅(通所・居支・その他)	0
	計	0

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	0
2	転落	0
3	離脱	0
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	0
7	皮下出血	0
8	異食	0
9	表皮剥離	0
10	器物損壊	0
11	利用者物品管理	0
12	介助中の事故	0
13	利用者間トラブル	0
14	その他	0
	計	0

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時 ～ 10時	0
	10時 ～ 12時	0
昼	12時 ～ 14時	0
	14時 ～ 16時	0
夕	16時 ～ 18時	0
	18時 ～ 20時	0
夜間	20時 ～ 22時	0
	22時 ～ 24時	0
	0時 ～ 2時	0
	2時 ～ 4時	0
早朝	4時 ～ 6時	0
	6時 ～ 8時	0
	計	0

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	0
2	打撲	0
3	皮下出血	0
4	すり傷	0
5	裂傷	0
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	0
9	精神不安定	0
10	送迎関係	0
11	異常なし	0
12	私物破損・紛失	0
13	その他	0
	計	0

⑤発生月別

	月 別	件数
1	4月	0
2	5月	0
3	6月	0
4	7月	0
5	8月	0
6	9月	0
7	10月	0
8	11月	0
9	12月	0
10	1月	0
11	2月	0
12	3月	0
	計	0

⑥保険者への報告

	内 容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	0
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	0

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月 別	件数
1	4月	5
2	5月	5
3	6月	4
4	7月	4
5	8月	7
6	9月	5
7	10月	8
8	11月	4
9	12月	2
10	1月	4
11	2月	7
12	3月	5
	計	60

